

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
統計管理官 五十里 篤 (内線 7461)
室長補佐 中川 匡弘 (内線 7475)
担当係 月報調整係 (内線 7476)
(代表電話) 03-5253-1111
(直通電話) 03-3595-2813

令和元年(2019) 人口動態統計月報年計(概数)の概況

目次

	頁
調査の概要	1
結果の概要	
1 結果の要約	2
2 出生	
(1) 出生数	4
(2) 合計特殊出生率	6
3 死亡	
(1) 死亡数・死亡率	8
(2) 死因	10
4 婚姻	14
5 離婚	16
統計表	
第1表 人口動態総覧の年次推移	20
第2表 人口動態総覧(率)の年次推移	24
第3表 出生数の年次推移, 母の年齢(5歳階級)別	28
第4表 出生数の年次推移, 出生順位別	28
第5表 死亡率(人口10万対)の年次推移, 性・年齢(5歳階級)別	29
第6表 死亡数・死亡率(人口10万対), 死因簡単分類別	32
第7表 死亡数・死亡率(人口10万対), 性・年齢(5歳階級)・死因順位別	36
第8表 人口動態総覧, 都道府県(特別区-指定都市再掲)別	42
第9表 人口動態総覧(率), 都道府県(特別区-指定都市再掲)別	44
第10表 主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対), 都道府県(特別区-指定都市再掲)別	46
参 考	
1 合計特殊出生率について	48
2 人口動態総覧(率)の国際比較	50
3 諸率の算出に用いた人口	50

結果の概要

1 結果の要約

(1) 出生数は減少

出生数は86万5234人で、前年の91万8400人より5万3166人減少し、出生率（人口千対）は7.0で、前年の7.4より低下している。

出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、すべての年齢階級で前年より減少している。また、出生順位別にみても、すべての出生順位で前年より減少している。

(2) 死亡数は増加

死亡数は138万1098人で、前年の136万2470人より1万8628人増加し、死亡率（人口千対）は11.2で、前年の11.0より上昇している。

死因別にみると、死因順位の第1位は悪性新生物＜腫瘍＞（全死亡者に占める割合は27.3%）、第2位は心疾患（高血圧性を除く）（同15.0%）、第3位は老衰（同8.8%）となっており、死亡者のおよそ3.7人に1人は悪性新生物＜腫瘍＞が死因となっている。

(3) 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△51万5864人で、前年の△44万4070人より7万1794人減少し、自然増減率（人口千対）は△4.2で、前年の△3.6より低下し、数・率ともに13年連続で減少かつ低下している。

自然増減数が増加した都道府県は、沖縄県（2393人）のみであった。

(4) 死産数は減少

死産数は1万9449胎で、前年の1万9614胎より165胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は22.0で、前年の20.9より上昇している。死産率のうち、自然死産率は10.2で前年の9.9より上昇しており、人工死産率は11.8で前年の11.0より上昇している。

(5) 婚姻件数は増加

婚姻件数は59万8965組で、前年の58万6481組より1万2484組増加し、婚姻率（人口千対）は4.8で、前年の4.7より上昇している。

平均初婚年齢は夫31.2歳で前年の31.1歳より上昇しており、妻は29.6歳で前年の29.4歳より上昇している。

(6) 離婚件数は増加

離婚件数は20万8489組で、前年の20万8333組より156組増加し、離婚率（人口千対）は1.69で、前年の1.68より上昇している。

表1 人口動態総覧

	実 数 (人、胎、組)			率 ¹⁾		平均発生間隔	
	令和元年 (2019) 概数	平成30年 (2018) 確定数	対前年増減	令和元年 (2019) 概数	平成30年 (2018) 確定数	令和元年 (2019) 概数	平成30年 (2018) 確定数
出 生	865 234	918 400	△ 53 166	7.0	7.4	36s	34s
死 亡	1 381 098	1 362 470	18 628	11.2	11.0	23s	23s
乳児死亡	1 654	1 748	△ 94	1.9	1.9	5h 17m 47s	5h 0m 41s
新生児死亡	755	801	△ 46	0.9	0.9	11h 36m 10s	10h 56m 11s
自然増減	△ 515 864	△ 444 070	△ 71 794	△ 4.2	△ 3.6	…	…
死 産	19 449	19 614	△ 165	22.0	20.9	27m 1s	26m 48s
自然死産	8 995	9 252	△ 257	10.2	9.9	58m 26s	56m 49s
人工死産	10 454	10 362	92	11.8	11.0	50m 17s	50m 43s
周産期死亡	2 956	2 999	△ 43	3.4	3.3	2h 57m 48s	2h 55m 16s
妊娠満22週 以後の死産	2 378	2 385	△ 7	2.7	2.6	3h 41m 2s	3h 40m 23s
早期新生児 死 亡	578	614	△ 36	0.7	0.7	15h 9m 21s	14h 16m 2s
婚 姻	598 965	586 481	12 484	4.8	4.7	53s	54s
離 婚	208 489	208 333	156	1.69	1.68	2m 31s	2m 31s

	令和元年 (2019) 概数	平成30年 (2018) 確定数
合計特殊出生率	1.36	1.42

注：1) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。

2 出生

(1) 出生数

令和元年の出生数は86万5234人で、前年の91万8400人より5万3166人減少し、出生率(人口千対)は7.0で、前年の7.4より低下している。

出生数の年次推移をみると、昭和24年の269万6638人をピークに、昭和50年以降は減少と増加を繰り返しながら減少傾向が続いており、平成27年は5年ぶりに増加したが、平成28年から再び減少している(図1)。

母の年齢(5歳階級)別では、全ての年齢階級において前年より減少し、出生順位別でも、すべての出生順位で減少している。

母の年齢が40歳以上の出生では、出生数は5万840人であり、うち第1子は1万8378人で、40歳以上の出生に占める第1子の割合は36.1%となっている。(表2)

第1子出生時の母の平均年齢は上昇傾向にあったが、平成27年から30.7歳となっている(表3)。

図1 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

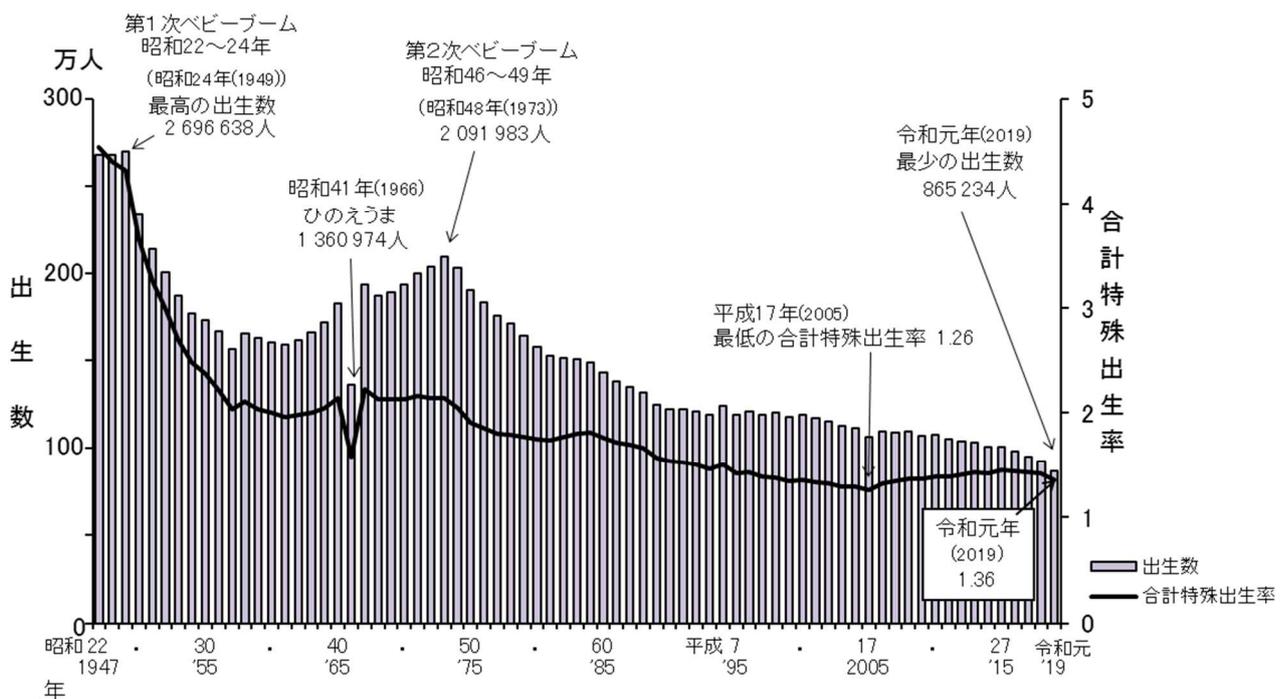


表2 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数の年次推移

母の年齢	出生数（人）				対前年増減（人）		
	平成28年 (2016)	平成29年 ('17)	平成30年 ('18)	令和元年 ('19)	29年-28年 ('17-'16)	30年-29年 ('18-'17)	元年-30年 ('19-'18)
総数	977 242	946 146	918 400	865 234	△ 31 096	△ 27 746	△ 53 166
19歳以下	11 099	9 900	8 778	7 782	△ 1 199	△ 1 122	△ 996
20～24	82 194	79 272	77 023	72 092	△ 2 922	△ 2 249	△ 4 931
25～29	250 715	240 959	233 754	220 932	△ 9 756	△ 7 205	△ 12 822
30～34	355 018	345 441	334 906	312 579	△ 9 577	△ 10 535	△ 22 327
35～39	223 329	216 954	211 021	201 009	△ 6 375	△ 5 933	△ 10 012
40～44	53 484	52 108	51 258	49 191	△ 1 376	△ 850	△ 2 067
45歳以上	1 401	1 512	1 659	1 649	111	147	△ 10
第1子	459 873	439 295	426 407	400 948	△ 20 578	△ 12 888	△ 25 459
19歳以下	9 764	8 692	7 785	6 895	△ 1 072	△ 907	△ 890
20～24	55 288	52 987	51 728	48 515	△ 2 301	△ 1 259	△ 3 213
25～29	146 669	141 055	138 391	131 382	△ 5 614	△ 2 664	△ 7 009
30～34	148 879	142 374	138 388	129 566	△ 6 505	△ 3 986	△ 8 822
35～39	78 116	74 009	70 693	66 212	△ 4 107	△ 3 316	△ 4 481
40～44	20 469	19 456	18 655	17 652	△ 1 013	△ 801	△ 1 003
45歳以上	686	722	766	726	36	44	△ 40
第2子	355 876	348 859	338 094	315 715	△ 7 017	△ 10 765	△ 22 379
19歳以下	1 270	1 139	940	832	△ 131	△ 199	△ 108
20～24	22 332	21 846	20 778	19 218	△ 486	△ 1 068	△ 1 560
25～29	77 816	74 946	71 615	67 015	△ 2 870	△ 3 331	△ 4 600
30～34	142 077	140 252	135 979	126 435	△ 1 825	△ 4 273	△ 9 544
35～39	91 506	89 873	87 938	82 490	△ 1 633	△ 1 935	△ 5 448
40～44	20 478	20 372	20 339	19 214	△ 106	△ 33	△ 1 125
45歳以上	397	431	505	511	34	74	6
第3子以上	161 493	157 992	153 899	148 571	△ 3 501	△ 4 093	△ 5 328
19歳以下	65	69	53	55	4	△ 16	2
20～24	4 574	4 439	4 517	4 359	△ 135	78	△ 158
25～29	26 230	24 958	23 748	22 535	△ 1 272	△ 1 210	△ 1 213
30～34	64 062	62 815	60 539	56 578	△ 1 247	△ 2 276	△ 3 961
35～39	53 707	53 072	52 390	52 307	△ 635	△ 682	△ 83
40～44	12 537	12 280	12 264	12 325	△ 257	△ 16	61
45歳以上	318	359	388	412	41	29	24

注：総数には母の年齢不詳を含む。

表3 第1子出生時の母の平均年齢の年次推移

	昭和50年 (1975)	60 ('85)	平成7年 ('95)	17 (2005)	27 ('15)	28 ('16)	29 ('17)	30 ('18)	令和元年 ('19)
平均年齢 (歳)	25.7	26.7	27.5	29.1	30.7	30.7	30.7	30.7	30.7

(2) 合計特殊出生率

令和元年の合計特殊出生率は1.36で、前年の1.42より低下している。

年次推移をみると、平成18年から上昇傾向が続いていたが、平成26年に低下し、平成27年の再上昇の後、平成28年からは再び低下している。

母の年齢（5歳階級）別にみると、全ての年齢階級で低下しており、最も合計特殊出生率が高いのは、30～34歳となっている。（表4-1、図2）

出生順位別でも、すべての出生順位で前年より低下している（表4-2）。

都道府県別にみると、沖縄県（1.82）、宮崎県（1.73）、島根県（1.68）、長崎県（1.66）、佐賀県（1.64）が高く、東京都（1.15）、宮城県（1.23）、北海道（1.24）、京都府（1.25）、埼玉県（1.27）が低くなっている（表5、図3）。

表4-1 母の年齢（5歳階級）別にみた合計特殊出生率の年次推移

年 齢	合 計 特 殊 出 生 率							対前年増減		
	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	28 ('16)	29 ('17)	30 ('18)	令和元年 ('19)	29年-28年 ('17-'16)	30年-29年 ('18-'17)	元年-30年 ('19-'18)
総 数	1.76	1.42	1.26	1.44	1.43	1.42	1.36	△ 0.01	△ 0.01	△ 0.06
15～19 歳	0.0229	0.0185	0.0253	0.0190	0.0170	0.0153	0.0137	△ 0.0020	△ 0.0017	△ 0.0016
20～24	0.3173	0.2022	0.1823	0.1433	0.1379	0.1329	0.1243	△ 0.0054	△ 0.0050	△ 0.0086
25～29	0.8897	0.5880	0.4228	0.4139	0.4077	0.4038	0.3858	△ 0.0062	△ 0.0039	△ 0.0180
30～34	0.4397	0.4677	0.4285	0.5147	0.5128	0.5118	0.4940	△ 0.0019	△ 0.0010	△ 0.0178
35～39	0.0846	0.1311	0.1761	0.2907	0.2910	0.2895	0.2805	0.0003	△ 0.0015	△ 0.0089
40～44	0.0094	0.0148	0.0242	0.0586	0.0596	0.0609	0.0609	0.0010	0.0013	△ 0.0001
45～49	0.0003	0.0004	0.0008	0.0015	0.0016	0.0017	0.0017	0.0001	0.0001	△ 0.0000

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

表4-2 出生順位別にみた合計特殊出生率の年次推移

出生順位	合 計 特 殊 出 生 率							対前年増減		
	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	28 ('16)	29 ('17)	30 ('18)	令和元年 ('19)	29年-28年 ('17-'16)	30年-29年 ('18-'17)	元年-30年 ('19-'18)
総 数	1.76	1.42	1.26	1.44	1.43	1.42	1.36	△ 0.01	△ 0.01	△ 0.06
第 1 子	0.7611	0.6607	0.6240	0.6973	0.6808	0.6747	0.6462	△ 0.0164	△ 0.0061	△ 0.0286
第 2 子	0.6950	0.5209	0.4643	0.5169	0.5187	0.5138	0.4904	0.0018	△ 0.0049	△ 0.0233
第 3 子以上	0.3078	0.2410	0.1717	0.2275	0.2281	0.2274	0.2242	0.0006	△ 0.0007	△ 0.0032

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

図2 母の年齢（5歳階級）別にみた合計特殊出生率の年次推移

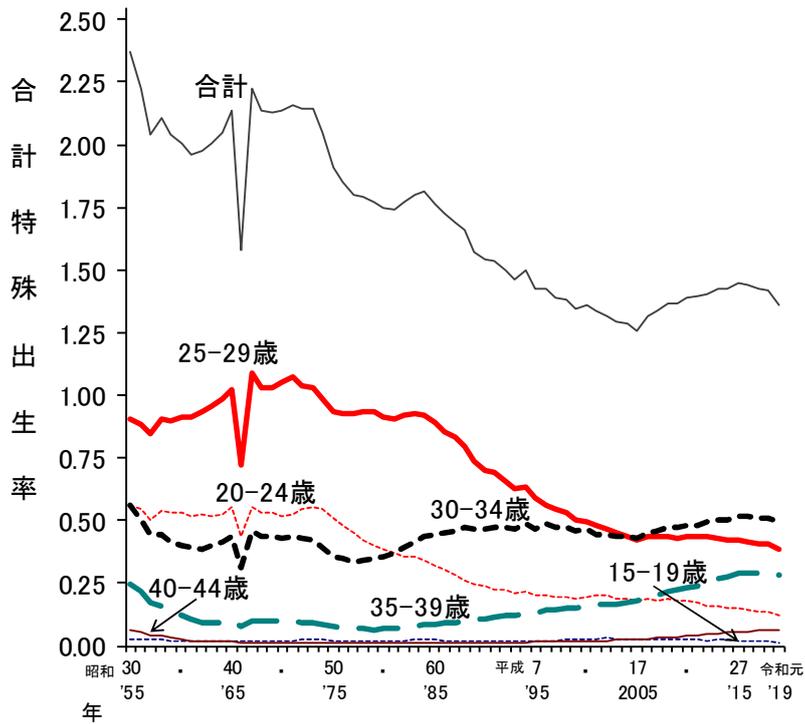


図3 都道府県別にみた合計特殊出生率（令和元年(2019)）

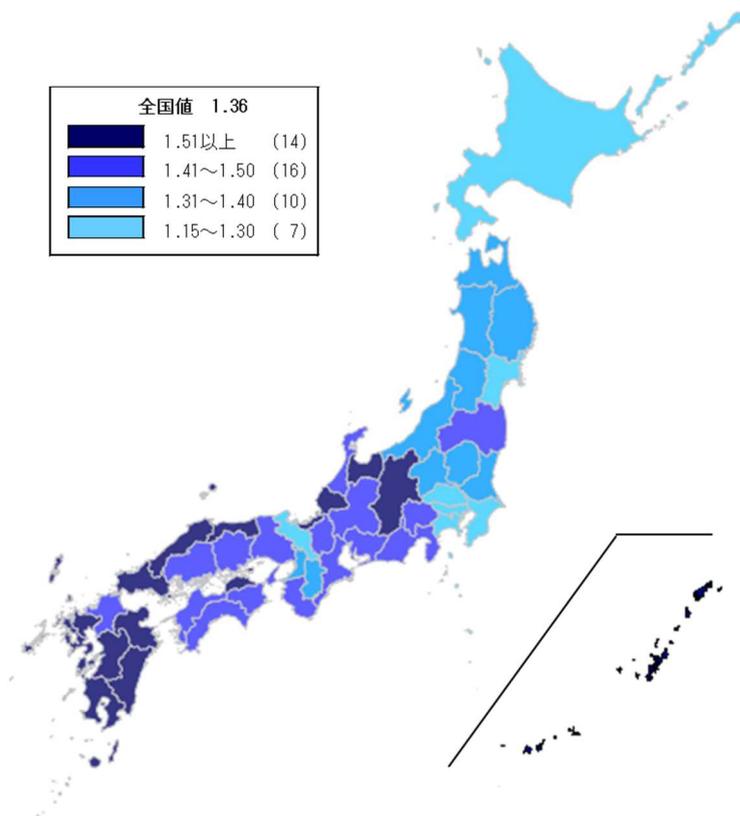


表5 都道府県別にみた合計特殊出生率

都道府県	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)
全 国	1.36	1.42
北 海 道	1.24	1.27
青 森 県	1.38	1.43
岩 手 県	1.35	1.41
宮 城 県	1.23	1.30
秋 田 県	1.33	1.33
山 形 県	1.40	1.48
福 島 県	1.47	1.53
茨 城 県	1.39	1.44
栃 木 県	1.39	1.44
群 馬 県	1.40	1.47
埼 玉 県	1.27	1.34
千 葉 県	1.28	1.34
東 京 都	1.15	1.20
神 奈 川 県	1.28	1.33
新 潟 県	1.38	1.41
富 山 県	1.53	1.52
石 川 県	1.46	1.54
福 井 県	1.56	1.67
山 梨 県	1.44	1.53
長 野 県	1.57	1.57
岐 阜 県	1.45	1.52
静 岡 県	1.44	1.50
愛 知 県	1.45	1.54
三 重 県	1.47	1.54
滋 賀 県	1.47	1.55
京 都 府	1.25	1.29
大 阪 府	1.31	1.35
兵 庫 県	1.41	1.44
奈 良 県	1.31	1.37
和 歌 山 県	1.46	1.48
鳥 取 県	1.63	1.61
島 根 県	1.68	1.74
岡 山 県	1.47	1.53
広 島 県	1.49	1.55
山 口 県	1.56	1.54
徳 島 県	1.46	1.52
香 川 県	1.59	1.61
愛 媛 県	1.46	1.55
高 知 県	1.47	1.48
福 岡 県	1.44	1.49
佐 賀 県	1.64	1.64
長 崎 県	1.66	1.68
熊 本 県	1.60	1.69
大 分 県	1.53	1.59
宮 崎 県	1.73	1.72
鹿 児 島 県	1.63	1.70
沖 縄 県	1.82	1.89

注：分母に用いた人口は「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）で、全国は各歳別日本人人口、都道府県は5歳階級別日本人人口。

3 死亡

(1) 死亡数・死亡率

令和元年の死亡数は138万1098人で、前年の136万2470人より1万8628人増加し、死亡率（人口千対）は11.2で、前年の11.0より上昇している。

死亡数の年次推移をみると、昭和50年代後半から増加傾向となり、平成15年に100万人を超え、平成28年より130万人台となっている。

75歳以上の高齢者の死亡数は、昭和50年代後半から増加しており、平成24年からは全死亡数の7割を超えている。（図4）

死亡率（人口10万対）を年齢（5歳階級）別にみると、5～9歳、15～24歳及び100歳以上の各年齢階級で前年より上昇している（表6-1）。

死亡率性比（男の死亡率/女の死亡率×100）を年齢（5歳階級）別にみると、全年齢階級で100以上となっており、20～24歳と60～79歳の各年齢階級では、男の死亡率が女の死亡率の2倍以上となっている（表6-2）。

図4 死亡数及び死亡率（人口千対）の年次推移

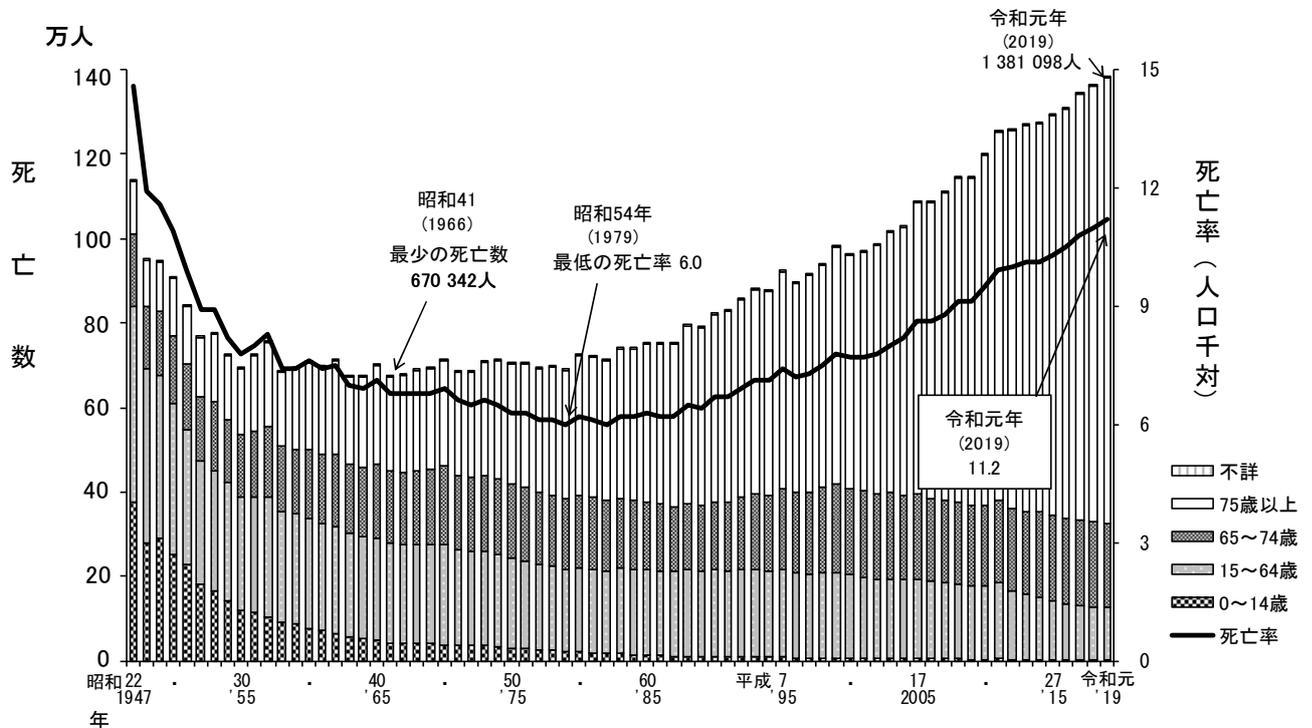


表6-1 年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）

年齢階級	死亡数（人）			死亡率		
	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	対前年増減	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	対前年増減
総数	1 381 098	1 362 470	18 628	1 116.2	1 096.8	19.4
0～4歳	2 319	2 393	△ 74	49.6	50.2	△ 0.6
5～9	379	363	16	7.5	7.1	0.4
10～14	426	463	△ 37	8.0	8.7	△ 0.7
15～19	1 178	1 143	35	20.6	19.7	0.9
20～24	2 041	2 006	35	34.2	33.6	0.6
25～29	2 055	2 216	△ 161	35.1	37.6	△ 2.5
30～34	2 977	3 114	△ 137	46.0	46.5	△ 0.5
35～39	4 477	4 610	△ 133	61.1	61.6	△ 0.5
40～44	7 811	8 338	△ 527	91.5	93.4	△ 1.9
45～49	14 019	14 001	18	145.4	147.3	△ 1.9
50～54	19 545	19 491	54	231.9	236.9	△ 5.0
55～59	27 390	27 382	8	360.1	362.5	△ 2.4
60～64	42 134	43 347	△ 1 213	565.5	576.3	△ 10.8
65～69	79 475	86 373	△ 6 898	918.4	927.3	△ 8.9
70～74	117 950	114 528	3 422	1 364.4	1 397.5	△ 33.1
75～79	163 750	158 276	5 474	2 270.6	2 292.5	△ 21.9
80～84	222 327	225 139	△ 2 812	4 186.6	4 223.8	△ 37.2
85～89	279 010	276 699	2 311	7 743.9	7 893.2	△ 149.3
90～94	245 520	234 656	10 864	13 965.9	14 042.8	△ 76.9
95～99	116 677	109 209	7 468	24 409.4	24 876.8	△ 467.4
100歳以上	29 083	28 324	759	42 149.3	41 049.3	1 100.0

注：総数には年齢不詳を含む。

表6-2 性・年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）・死亡率性比（令和元年(2019)）

年齢階級	死亡数（人）		死亡率		死亡率性比
	男	女	男	女	
総数	707 408	673 690	1 174.9	1 060.5	110.8
0～4歳	1 229	1 090	51.3	47.8	107.3
5～9	209	170	8.1	6.9	117.4
10～14	236	190	8.7	7.4	117.6
15～19	772	406	26.4	14.6	180.8
20～24	1 429	612	46.7	21.1	221.3
25～29	1 372	683	45.7	23.9	191.2
30～34	1 961	1 016	59.4	32.0	185.6
35～39	2 851	1 626	76.6	45.1	169.8
40～44	4 888	2 923	112.6	69.6	161.8
45～49	8 798	5 221	179.9	109.9	163.7
50～54	12 645	6 900	297.2	165.3	179.8
55～59	18 276	9 114	479.8	240.0	199.9
60～64	29 202	12 932	793.0	343.2	231.1
65～69	55 227	24 248	1 317.6	543.4	242.5
70～74	80 564	37 386	1 976.6	818.3	241.5
75～79	105 115	58 635	3 258.9	1 470.9	221.6
80～84	128 503	93 824	5 864.6	3 007.9	195.0
85～89	135 391	143 619	10 653.4	6 158.3	173.0
90～94	88 426	157 094	18 383.8	12 301.8	149.4
95～99	25 834	90 843	29 694.3	23 174.2	128.1
100歳以上	4 067	25 016	45 188.9	41 693.3	108.4

注：1）総数には年齢不詳を含む。

2）死亡率性比＝男の死亡率／女の死亡率×100

(2) 死因

① 死因順位

令和元年の死亡数を死因順位別にみると、第1位は悪性新生物<腫瘍>で37万6392人(死亡率(人口10万対)は304.2)、第2位は心疾患(高血圧性を除く)で20万7628人(同167.8)、第3位は老衰で12万1868人(同98.5)、第4位は脳血管疾患で10万6506人(同86.1)となっている(表7)。

主な死因別の死亡率の年次推移をみると、悪性新生物<腫瘍>は一貫して上昇しており、昭和56年以降死因順位第1位となっている。令和元年の全死亡者に占める割合は27.3%であり、全死亡者のおよそ3.7人に1人は悪性新生物<腫瘍>が死因となっている。

心疾患(高血圧性を除く)は、昭和60年に脳血管疾患にかわり第2位となり、その後も死亡率は上昇傾向が続き、令和元年は全死亡者に占める割合は15.0%となっている。

老衰は、昭和22年をピークに低下傾向が続いたが、平成13年以降上昇しており、平成30年に脳血管疾患にかわり第3位となり、令和元年は全死亡者に占める割合は8.8%となった。

脳血管疾患は、昭和45年をピークに低下しはじめ、昭和60年には心疾患(高血圧性を除く)にかわって第3位となり、その後は低下と上昇を繰り返しながらも低下傾向が続き、令和元年の全死亡者に占める割合は7.7%となっている。(図5、図6)

図5 主な死因の構成割合(令和元年(2019))

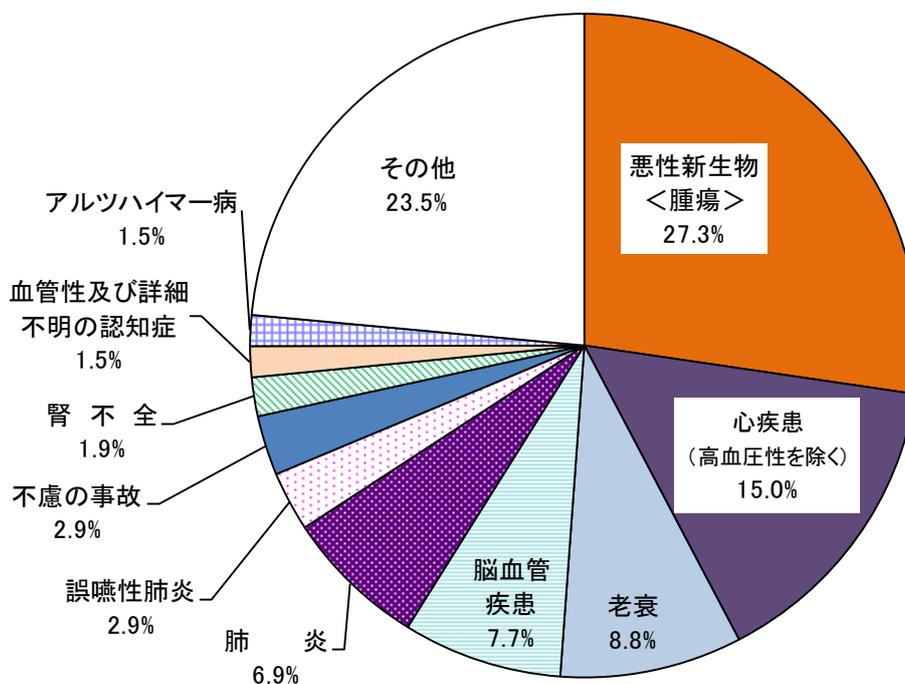
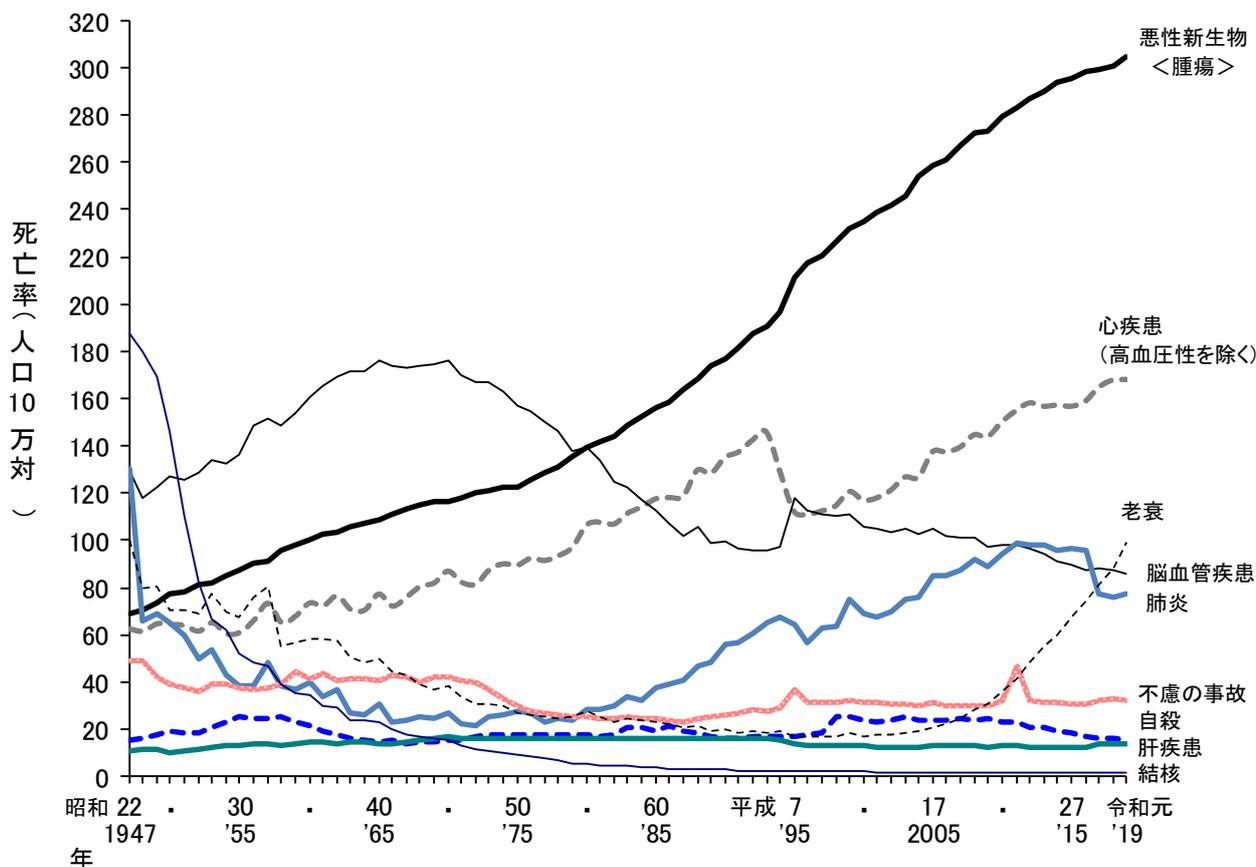


表7 性別にみた死因順位別死亡数・死亡率（人口10万対）

死 因	令和元年(2019)						平成30年(2018)					
	死 ¹⁾ 因 順 位	総 数		死 ¹⁾ 因 順 位	男		死 ¹⁾ 因 順 位	女		死 ¹⁾ 因 順 位	総 数	
		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率
全 死 因		1 381 098	1 116.2		707 408	1 174.9		673 690	1 060.5		1 362 470	1 096.8
悪性新生物〈腫瘍〉	(1)	376 392	304.2	(1)	220 315	365.9	(1)	156 077	245.7	(1)	373 584	300.7
心 疾 患 (高血圧性を除く)	(2)	207 628	167.8	(2)	98 150	163.0	(2)	109 478	172.3	(2)	208 221	167.6
老 衰	(3)	121 868	98.5	(5)	31 724	52.7	(3)	90 144	141.9	(3)	109 605	88.2
脳 血 管 疾 患	(4)	106 506	86.1	(4)	51 742	85.9	(4)	54 764	86.2	(4)	108 186	87.1
肺 炎	(5)	95 498	77.2	(3)	53 064	88.1	(5)	42 434	66.8	(5)	94 661	76.2
誤 嚥 性 肺 炎	(6)	40 354	32.6	(6)	22 882	38.0	(6)	17 472	27.5	(7)	38 460	31.0
不 慮 の 事 故	(7)	39 410	31.9	(7)	22 517	37.4	(7)	16 893	26.6	(6)	41 238	33.2
腎 不 全	(8)	26 644	21.5	(10)	13 575	22.5	(10)	13 069	20.6	(8)	26 081	21.0
血管性及び詳細不明の 認 知 症	(9)	21 370	17.3	(15)	7 575	12.6	(8)	13 795	21.7	(9)	20 521	16.5
アルツハイマー病	(10)	20 716	16.7	(17)	7 176	11.9	(9)	13 540	21.3	(12)	19 095	15.4

注：1) () 内の数字は死因順位を示す。
 2) 男の8位は「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」で死亡数は14 816、死亡率は24.6。9位は「自殺」で死亡数は13 661、死亡率は22.7である。
 3) 「結核」は死亡数が2 088、死亡率は1.7で第31位となっている。
 4) 「熱中症」は死亡数が1 221、死亡率は1.0である。

図6 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



注：1) 平成6年までの「心疾患（高血圧性を除く）」は、「心疾患」である。
 2) 平成6・7年の「心疾患（高血圧性を除く）」の低下は、死亡診断書（死体検案書）（平成7年1月施行）において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。
 3) 平成7年の「脳血管疾患」の上昇の主な要因は、ICD-10（平成7年1月適用）による原死因選択ルールの明確化によるものと考えられる。
 4) 平成29年の「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10（2013年版）（平成29年1月適用）による原死因選択ルールの明確化によるものと考えられる。

② 年齢別死因

性・年齢（5歳階級）別に主な死因の構成割合をみると、男女ともに5～9歳では悪性新生物<腫瘍>及び不慮の事故が多く、男は10～14歳では悪性新生物<腫瘍>及び自殺、15～29歳で自殺及び不慮の事故、30～44歳で自殺及び悪性新生物<腫瘍>が多く、女は10～24歳で自殺、悪性新生物<腫瘍>及び不慮の事故、25～49歳で悪性新生物<腫瘍>及び自殺が多くなっている。年齢が高くなるにしたがって、悪性新生物<腫瘍>の占める割合が高くなり、男では65～69歳、女では55～59歳がピークとなっている。（図7-1）

1歳未満の乳児死亡数の死因別構成割合では、男女とも「先天奇形、変形及び染色体異常」の占める割合が多くなっている（図7-2）。

図7-1 性・年齢階級別にみた主な死因の構成割合（令和元年(2019)）

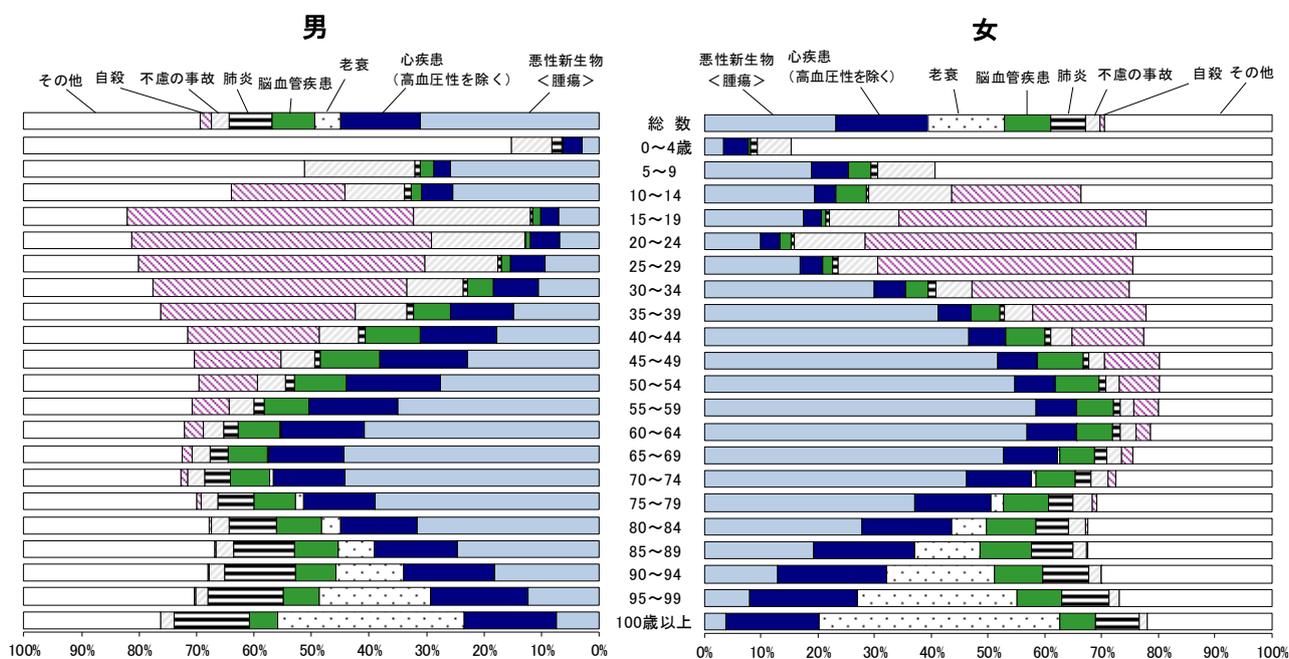
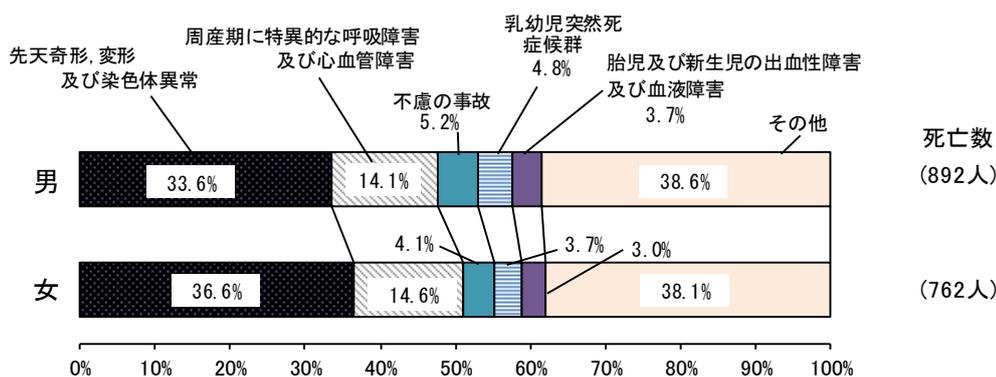


図7-2 乳児死亡の主な死因の構成割合（令和元年(2019)）



③ 部位別にみた悪性新生物＜腫瘍＞

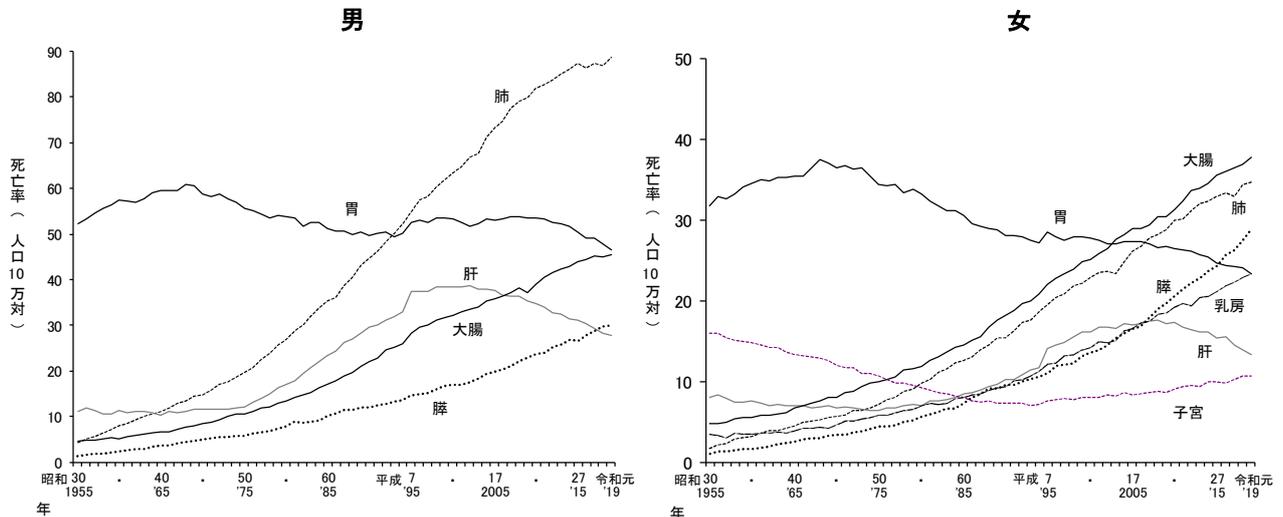
悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別に死亡率（人口10万対）をみると、男では「肺」がもっとも高く、平成5年以降第1位となり、令和元年の死亡率は88.6（死亡数は5万3330人）となっている。女では「大腸」と「肺」が高く、「大腸」は平成15年以降第1位となり、令和元年の死亡率は37.8（死亡数は2万4000人）となっている。（表8、図8）

表8 悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）

部位	昭和40年 (1965)	50 ('75)	60 ('85)	平成7年 ('95)	17 (2005)	28 ('16)	29 ('17)	30 ('18)	令和元年 ('19)
死 亡 数 (人)									
男									
胃	28 636	30 403	30 146	32 015	32 643	29 865	29 745	28 843	28 044
肝	5 006	6 677	13 780	22 773	23 203	18 514	17 822	17 032	16 751
膵	1 748	3 155	5 953	8 965	12 284	17 064	17 403	17 938	18 124
肺	5 404	10 711	20 837	33 389	45 189	52 447	53 007	52 401	53 330
大腸	3 265	5 799	10 112	17 312	22 146	27 031	27 336	27 098	27 409
女									
胃	17 749	19 454	18 756	18 061	17 668	15 681	15 482	15 349	14 887
肝	3 499	3 696	5 192	8 934	11 065	10 021	9 294	8 893	8 514
膵	1 318	2 480	4 488	7 054	10 643	16 421	16 826	17 452	18 232
肺	2 321	4 048	7 753	12 356	16 874	21 413	21 120	21 927	22 055
乳房	1 966	3 262	4 922	7 763	10 721	14 018	14 285	14 653	14 838
子宮	6 689	6 075	4 912	4 865	5 381	6 348	6 611	6 800	6 803
大腸	3 335	5 654	8 926	13 962	18 684	23 083	23 349	23 560	24 000
死 亡 率									
男									
胃	59.4	55.6	51.1	52.6	53.0	49.1	49.0	47.7	46.6
肝	10.4	12.2	23.3	37.4	37.7	30.4	29.4	28.2	27.8
膵	3.6	5.8	10.1	14.7	19.9	28.0	28.7	29.7	30.1
肺	11.2	19.6	35.3	54.8	73.3	86.2	87.4	86.7	88.6
大腸	6.8	10.6	17.1	28.4	35.9	44.4	45.1	44.8	45.5
女									
胃	35.5	34.4	30.6	28.5	27.4	24.4	24.2	24.1	23.4
肝	7.0	6.5	8.5	14.1	17.1	15.6	14.5	13.9	13.4
膵	2.6	4.4	7.3	11.1	16.5	25.6	26.3	27.4	28.7
肺	4.6	7.2	12.7	19.5	26.1	33.4	33.0	34.4	34.7
乳房	3.9	5.8	8.0	12.2	16.6	21.9	22.3	23.0	23.4
子宮	13.4	10.7	8.0	7.7	8.3	9.9	10.3	10.7	10.7
大腸	6.7	10.0	14.6	22.0	28.9	36.0	36.5	36.9	37.8

注：1） 大腸の悪性新生物＜腫瘍＞は、結腸の悪性新生物＜腫瘍＞と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞を示す。ただし、昭和42年までは直腸肛門部の悪性新生物を含む。
 2） 平成6年以前の子宮の悪性新生物＜腫瘍＞は、胎盤を含む。
 3） 子宮の悪性新生物＜腫瘍＞の死亡率については、女性人口10万に対する率である。

図8 悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



注：1） 大腸の悪性新生物＜腫瘍＞は、結腸の悪性新生物＜腫瘍＞と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞を示す。ただし、昭和42年までは直腸肛門部の悪性新生物を含む。
 2） 平成6年以前の子宮の悪性新生物＜腫瘍＞は、胎盤を含む。
 3） 子宮の悪性新生物＜腫瘍＞の死亡率については、女性人口10万に対する率である。

4 婚姻

令和元年の婚姻件数は59万9965組で、前年の58万6481組より1万2484組増加し、婚姻率（人口千対）は4.8で、前年の4.7より上昇している。

婚姻件数の年次推移をみると、昭和47年の109万9984組をピークに、昭和50年代以降は増加と減少を繰り返しながら推移し、平成25年から減少が続いていたが令和元年は7年ぶりの増加となった（図9）。

初婚の妻の年齢（各歳）の構成割合を10年ごとに比較すると、ピークの年齢は、20年前からは変わっていないが、年齢の低い者の割合が低下し、高い年齢の者の割合が上昇する傾向がある（図10）。

年齢（5歳階級）別に妻の初婚率（女性人口千対）をみると、前年に比べ20～24歳では低下しているが、25～39歳では上昇している（表9）。

令和元年の平均初婚年齢は、夫31.2歳、妻29.6歳で、平成26年から前年まで夫31.1歳、妻29.4歳が続いていたが、夫妻ともに6年ぶりに上昇した（表10-1）。

これを都道府県別にみると、平均初婚年齢が最も低いのは、夫は宮崎県で30.1歳、妻は岡山県で28.8歳、最も高いのは夫妻とも東京都で、夫32.3歳、妻30.5歳となっている（表10-2）。

再婚件数の割合をみると、夫19.7%、妻16.9%で、夫妻とも前年と同じ割合となっている（表11）。

図9 婚姻件数及び婚姻率（人口千対）の年次推移

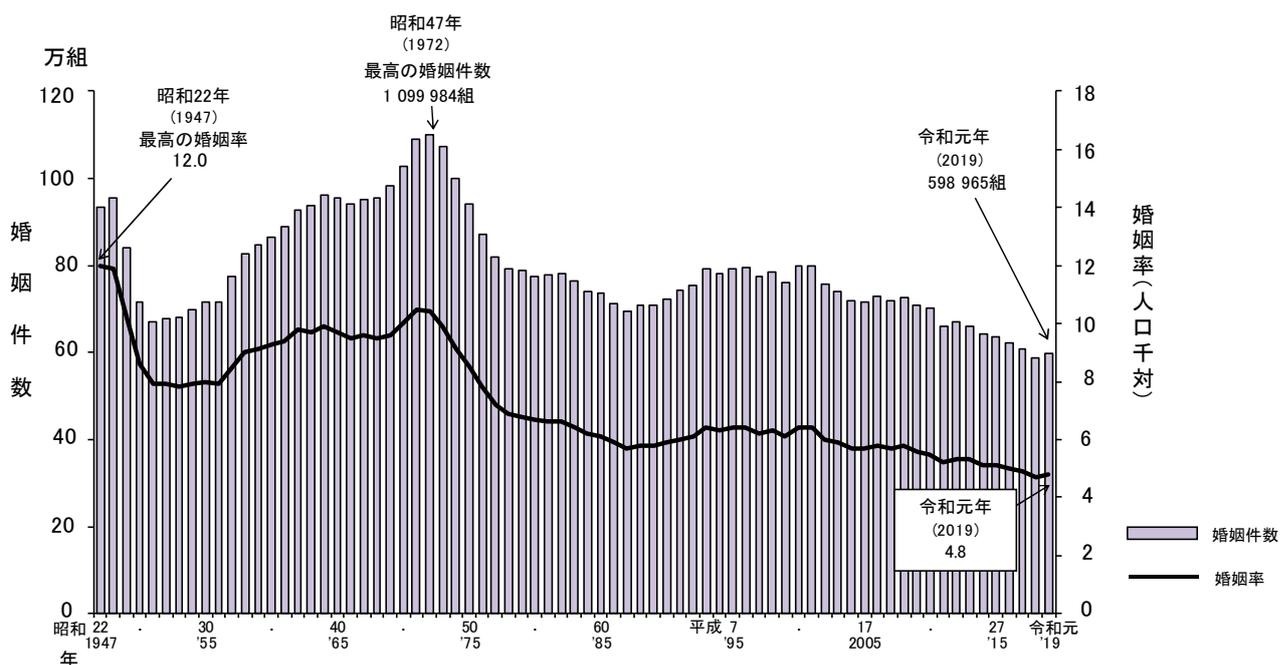
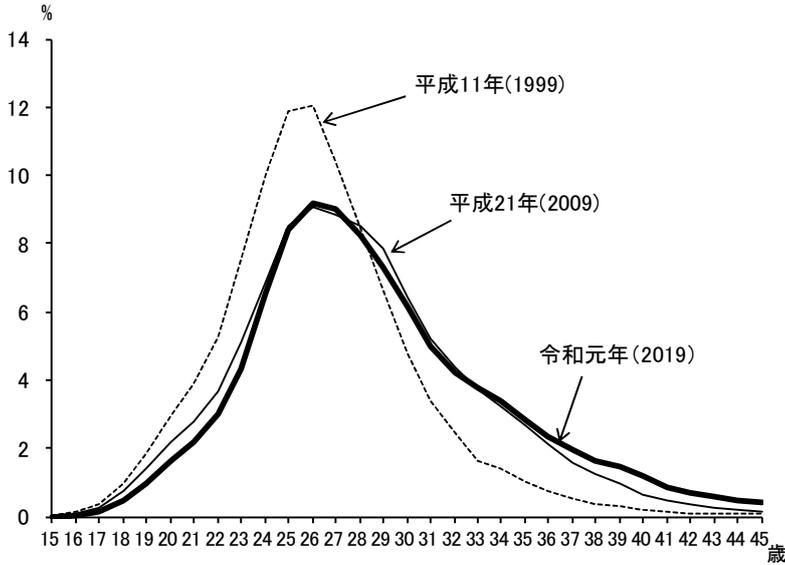


図10 初婚の妻の年齢（各歳）の構成割合



注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表10-1 夫婦の平均初婚年齢の年次推移

	夫	妻
	歳	歳
平成7年(1995)	28.5	26.3
17(2005)	29.8	28.0
26('14)	31.1	29.4
27('15)	31.1	29.4
28('16)	31.1	29.4
29('17)	31.1	29.4
30('18)	31.1	29.4
令和元年('19)	31.2	29.6

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表10-2 都道府県別にみた夫妻の平均初婚年齢(令和元年(2019))

都道府県	夫	妻
	歳	歳
北海道	30.8	29.4
青森	30.9	29.3
岩手	30.9	29.2
宮城	31.0	29.4
秋田	31.2	29.7
山形	30.9	29.0
福島	30.9	29.0
茨城	31.3	29.4
栃木	31.1	29.4
群馬	31.2	29.3
埼玉	31.7	29.7
千葉	31.5	29.7
東京都	32.3	30.5
神奈川県	31.9	30.0
新潟	31.0	29.4
富山	30.8	29.1
石川	30.7	29.1
福井	30.8	29.2
山梨	31.2	29.4
長野	31.3	29.5
岐阜	30.8	28.9
静岡県	31.1	29.3
愛知県	31.0	29.1
三重	30.6	28.9
滋賀	30.7	29.2
京都府	31.3	29.8
大阪府	31.1	29.6
兵庫県	30.9	29.5
奈良	31.4	29.7
和歌山	30.5	29.0
鳥取	30.6	29.2
島根	30.3	29.0
岡山	30.2	28.8
広島	30.5	29.1
山口	30.3	28.9
徳島	30.6	29.3
香川	30.4	28.9
愛媛	30.4	29.1
高知	30.9	29.5
福岡	30.9	29.5
佐賀	30.4	29.0
長崎	30.3	29.1
熊本	30.6	29.3
大分	30.7	29.4
宮崎	30.1	28.9
鹿児島	30.7	29.5
沖縄	30.6	29.3

注：令和元年(2019)に結婚生活に入ったもの。

表9 年齢（5歳階級）別にみた妻の初婚率（女性人口千対）の年次推移

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
平成7年(1995)	48.89	70.64	18.45	3.84
17(2005)	34.12	60.06	24.41	7.24
27('15)	26.12	58.09	28.83	11.44
28('16)	25.56	58.00	28.07	11.17
29('17)	25.21	57.46	27.40	10.90
30('18)	23.79	55.71	26.37	10.57
令和元年('19)	23.34	56.27	27.19	10.81

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表11 全婚姻件数に対する夫妻の再婚件数の割合の年次推移

	夫	妻
	%	%
平成7年(1995)	13.2	11.6
17(2005)	18.2	16.0
27('15)	19.7	16.8
28('16)	19.5	16.8
29('17)	19.5	16.7
30('18)	19.7	16.9
令和元年('19)	19.7	16.9

5 離婚

令和元年の離婚件数は20万8489組で、前年の20万8333組より156組増加し、離婚率（人口千対）は1.69で、前年の1.68より上昇している。

離婚件数の年次推移をみると、昭和39年以降毎年増加を続けたが、昭和59年から減少している。平成に入ってから再び増加傾向にあったが、平成14年の28万9836組をピークに減少傾向が続いている。（図11）

同居期間別に離婚件数をみると、令和元年は同居期間3～5年未満及び15年以上の同居期間で前年より増加している（表12、図12）。

図11 離婚件数及び離婚率（人口千対）の年次推移

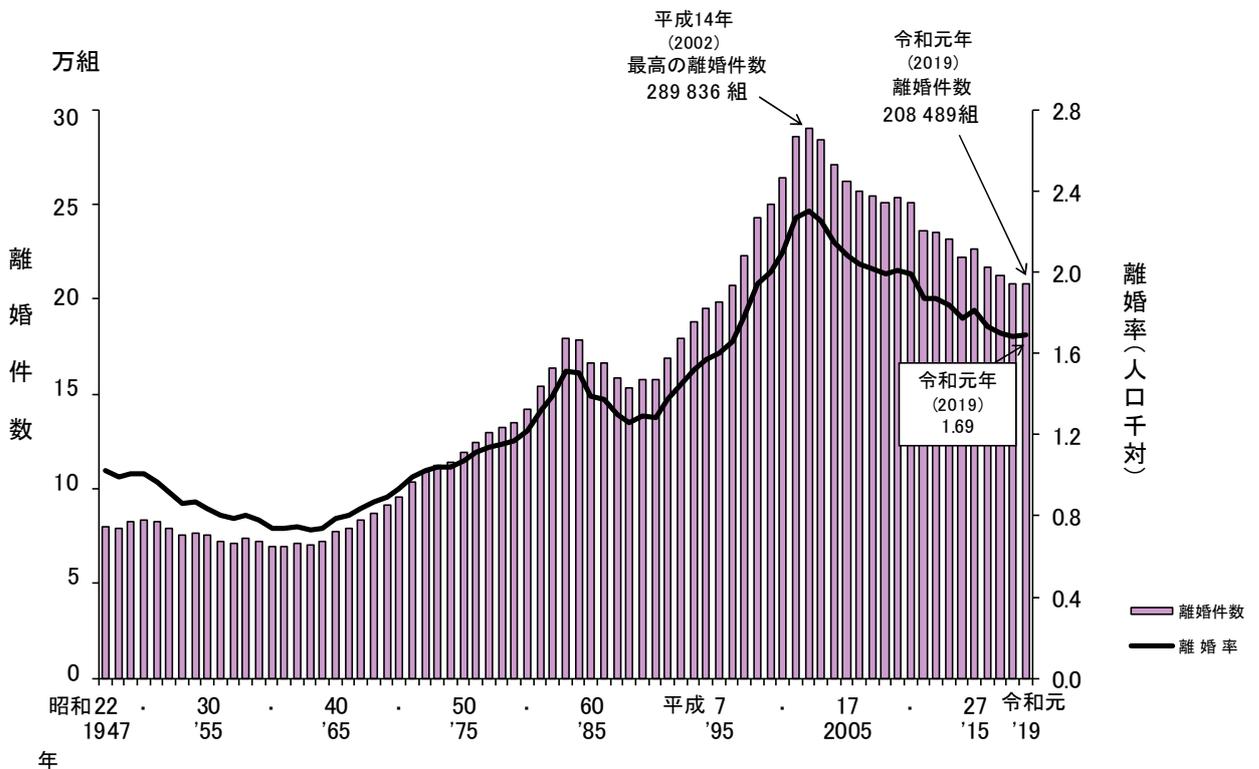
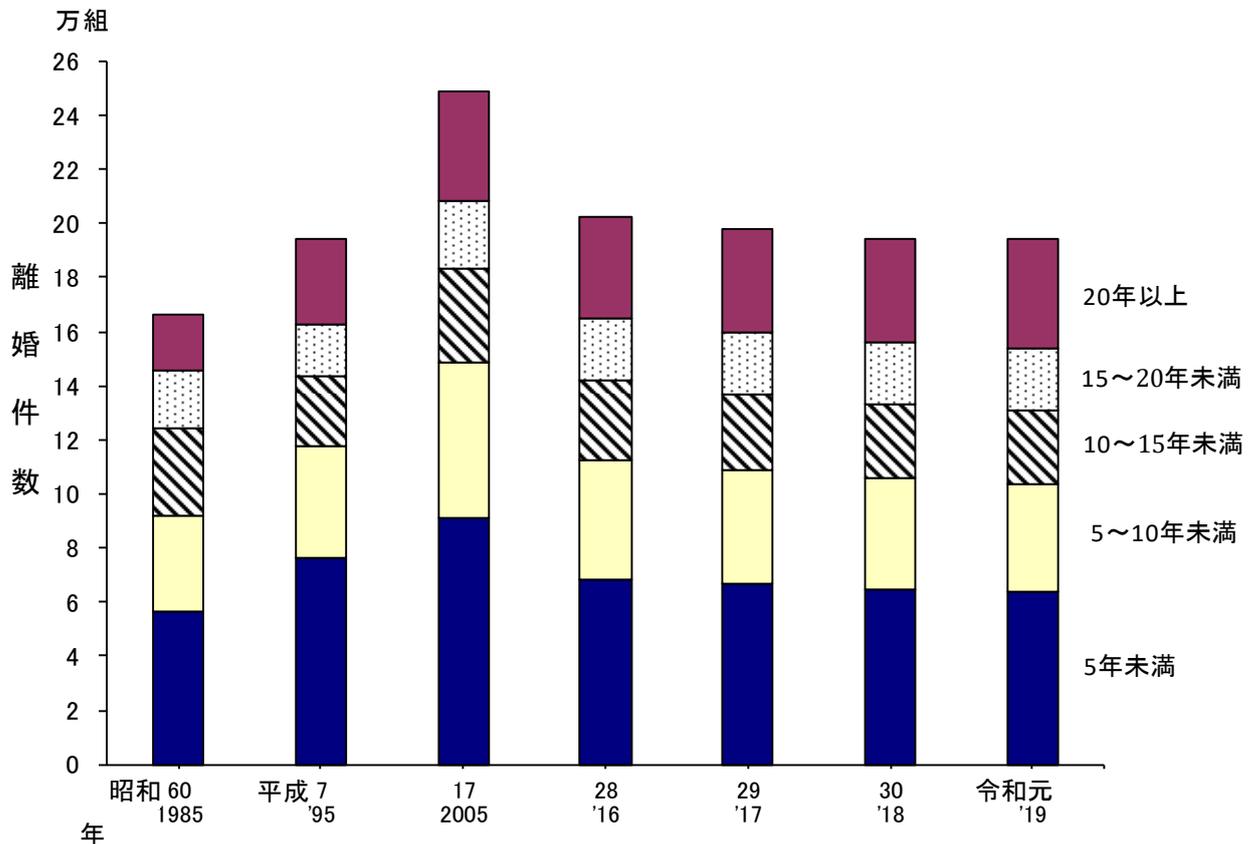


表 12 同居期間別にみた離婚件数の年次推移

同居期間	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	28 ('16)	29 ('17)	30 ('18)	令和元年 ('19)	対前年(元年-30年)	
	組	組	組	組	組	組	組	増減数	増減率
総 数	166 640	199 016	261 917	216 856	212 296	208 333	208 489	156	0.1
5年未満	56 442	76 710	90 885	68 028	66 502	64 862	63 826	△ 1 036	△ 1.6
1年未満	12 656	14 893	16 558	13 159	12 896	12 327	11 837	△ 490	△ 4.0
1～2	12 817	18 081	20 159	15 335	15 283	14 623	14 512	△ 111	△ 0.8
2～3	11 710	16 591	19 435	14 503	14 315	14 146	13 633	△ 513	△ 3.6
3～4	10 434	14 576	18 144	13 303	12 786	12 588	12 613	25	0.2
4～5	8 825	12 569	16 589	11 728	11 222	11 178	11 231	53	0.5
5～10年未満	35 338	41 185	57 562	44 407	42 339	40 863	40 049	△ 814	△ 2.0
10～15年未満	32 310	25 308	35 093	29 537	28 232	27 597	27 219	△ 378	△ 1.4
15～20年未満	21 528	19 153	24 885	22 995	22 956	22 460	22 628	168	0.7
20年以上	20 434	31 877	40 395	37 609	38 288	38 537	40 395	1 858	4.8
20～25年未満	12 706	17 847	18 401	16 859	17 255	17 125	17 827	702	4.1
25～30	4 827	8 684	10 747	9 750	10 129	10 247	10 924	677	6.6
30～35	1 793	3 506	6 453	5 041	4 959	5 031	5 283	252	5.0
35年以上	1 108	1 840	4 794	5 959	5 945	6 134	6 361	227	3.7

注：総数には同居期間不詳を含む。

図 12 同居期間別にみた離婚件数の年次推移



統 計 表

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-1)

年次 ¹⁾	出生数	死亡数	(再掲)		自然増減数	
			乳児死亡数	新生児死亡数		
1899	明治 32年	1 386 981	932 087	213 359	108 077	454 894
1900	33	1 420 534	910 744	220 211	112 259	509 790
1901	34	1 501 591	925 810	225 107	115 794	575 781
1902	35	1 510 835	959 126	232 652	116 654	551 709
1903	36	1 489 816	931 008	226 982	112 909	558 808
1904	37	1 440 371	955 400	218 756	106 477	484 971
1905	38	1 452 770	1 004 661	220 450	103 382	448 109
1906	39	1 394 295	955 256	214 148	105 307	439 039
1907	40	1 614 472	1 016 798	244 300	118 617	597 674
1908	41	1 662 815	1 029 447	262 801	123 867	633 368
1909	42	1 693 850	1 091 264	283 436	129 629	602 586
1910	43	1 712 857	1 064 234	276 136	126 910	648 623
1911	44	1 747 803	1 043 906	276 798	127 302	703 897
1912	大正 元年	1 737 674	1 037 016	268 025	123 902	700 658
1913	2	1 757 441	1 027 257	267 281	124 213	730 184
1914	3	1 808 402	1 101 815	286 678	125 745	706 587
1915	4	1 799 326	1 093 793	288 634	125 337	705 533
1916	5	1 804 822	1 187 832	307 283	132 000	616 990
1917	6	1 812 413	1 199 669	313 872	139 717	612 744
1918	7	1 791 992	1 493 162	337 919	145 710	298 830
1919	8	1 778 685	1 281 965	303 202	129 072	496 720
1920	9	2 025 564	1 422 096	335 613	139 681	603 468
1921	10	1 990 876	1 288 570	335 143	136 342	702 306
1922	11	1 969 314	1 286 941	327 604	132 856	682 373
1923	12	2 043 297	1 332 485	333 930	135 504	710 812
1924	13	1 998 520	1 254 946	312 267	126 385	743 574
1925	14	2 086 091	1 210 706	297 008	121 238	875 385
1926	昭和 元年	2 104 405	1 160 734	289 275	119 642	943 671
1927	2	2 060 737	1 214 323	292 084	116 240	846 414
1928	3	2 135 852	1 236 711	293 881	115 682	899 141
1929	4	2 077 026	1 261 228	295 178	115 009	815 798
1930	5	2 085 101	1 170 867	258 703	104 101	914 234
1931	6	2 102 784	1 240 891	276 584	108 812	861 893
1932	7	2 182 742	1 175 344	256 505	104 573	1 007 398
1933	8	2 121 253	1 193 987	257 251	102 887	927 266
1934	9	2 043 783	1 234 684	255 063	103 408	809 099
1935	10	2 190 704	1 161 936	233 706	97 994	1 028 768
1936	11	2 101 969	1 230 278	245 357	101 043	871 691
1937	12	2 180 734	1 207 899	230 701	95 465	972 835
1938	13	1 928 321	1 259 805	220 695	89 159	668 516
1939	14	1 901 573	1 268 760	202 018	84 204	632 813
1940	15	2 115 867	1 186 595	190 509	81 869	929 272
1941	16	2 277 283	1 149 559	191 420	77 829	1 127 724
1942	17	2 233 660	1 166 630	190 897	76 177	1 067 030
1943	18	2 253 535	1 213 811	195 219	76 588	1 039 724
1947	22	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
1948	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
1949	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
1951	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
1952	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
1953	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
1954	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089
1955	30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
1956	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
1957	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
1958	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
1959	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129

注：*印は概数である。

1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

(単位：人)

年次 ¹⁾		出生数	死亡数	(再掲)		自然増減数
				乳児死亡数	新生児死亡数	
1960	昭和 35 年	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
1961	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
1962	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
1963	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
1964	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
1965	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
1966	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
1967	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
1968	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
1969	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
1971	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
1972	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
1973	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
1974	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
1975	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
1976	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
1977	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
1978	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
1979	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
1981	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
1982	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
1983	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
1984	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
1985	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
1986	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
1987	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
1988	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
1989	平成 元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
1991	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
1992	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
1993	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
1994	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
1995	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
1996	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
1997	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
1998	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
1999	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
2001	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
2002	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
2003	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
2004	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
2005	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
2006	18	1 092 674	1 084 451	2 864	1 444	8 223
2007	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
2008	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
2009	21	1 070 036	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 829
2010	22	1 071 305	1 197 014	2 450	1 167	△ 125 709
2011	23	1 050 807	1 253 068	2 463	1 147	△ 202 261
2012	24	1 037 232	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 127
2013	25	1 029 817	1 268 438	2 185	1 026	△ 238 621
2014	26	1 003 609	1 273 025	2 080	952	△ 269 416
2015	27	1 005 721	1 290 510	1 916	902	△ 284 789
2016	28	977 242	1 308 158	1 929	875	△ 330 916
2017	29	946 146	1 340 567	1 762	833	△ 394 421
2018	30	918 400	1 362 470	1 748	801	△ 444 070
2019	*令和 元年	865 234	1 381 098	1 654	755	△ 515 864

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-2)

年次 ¹⁾		死産数			³⁾ 周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数	⁴⁾ (参考) 周産期死亡数
		総数	自然死産	人工死産				
1899	明治 32年	135 727	297 372	66 545	...
1900	33	137 987	346 528	63 828	...
1901	34	155 489	378 457	63 442	...
1902	35	157 708	394 165	64 139	...
1903	36	153 920	370 961	65 392	...
1904	37	147 058	398 930	63 913	...
1905	38	142 092	350 898	60 061	...
1906	39	149 731	352 857	65 398	...
1907	40	158 814	432 949	61 058	...
1908	41	162 676	461 254	60 226	...
1909	42	161 576	437 882	58 936	...
1910	43	157 392	441 222	59 432	...
1911	44	155 319	433 117	58 067	...
1912	大正 元年	147 545	430 422	59 143	...
1913	2	147 769	431 287	59 536	...
1914	3	145 692	452 932	59 992	...
1915	4	141 301	445 210	59 943	...
1916	5	139 998	433 680	60 254	...
1917	6	140 328	447 970	55 812	...
1918	7	142 507	500 580	56 474	...
1919	8	132 939	480 136	56 812	...
1920	9	144 038	546 207	55 511	...
1921	10	138 301	519 217	53 402	...
1922	11	132 244	515 916	53 053	...
1923	12	133 863	512 689	51 212	...
1924	13	125 839	513 130	51 770	...
1925	14	124 403	521 438	51 687	...
1926	昭和 元年	124 038	502 847	50 119	...
1927	2	116 922	487 850	50 626	...
1928	3	120 191	499 555	49 119	...
1929	4	116 971	497 410	51 222	...
1930	5	117 730	506 674	51 259	...
1931	6	116 509	496 574	50 609	...
1932	7	119 579	515 270	51 437	...
1933	8	114 138	486 058	49 282	...
1934	9	113 043	512 654	48 610	...
1935	10	115 593	556 730	48 528	...
1936	11	111 056	549 116	46 167	...
1937	12	111 485	674 500	46 500	...
1938	13	99 528	538 831	44 656	...
1939	14	98 349	554 321	45 970	...
1940	15	102 034	666 575	48 556	...
1941	16	103 400	791 625	49 424	...
1942	17	95 448	679 044	46 268	...
1943	18	92 889	743 842	49 705	...
1947	22	123 837	934 170	79 551	...
1948	23	²⁾ 143 963	* 104 325	* 31 055	...	953 999	79 032	...
1949	24	²⁾ 192 677	* 114 161	* 75 585	...	842 170	82 575	...
1950	25	216 974	106 594	110 380	...	715 081	83 689	108 843
1951	26	217 231	101 237	115 994	...	671 905	82 331	99 865
1952	27	203 824	94 508	109 316	...	676 995	79 021	91 527
1953	28	193 274	89 751	103 523	...	682 077	75 255	85 932
1954	29	187 119	87 201	99 918	...	697 809	76 759	79 776
1955	30	183 265	85 159	98 106	...	714 861	75 267	75 918
1956	31	179 007	86 558	92 449	...	715 934	72 040	75 706
1957	32	176 353	86 895	89 458	...	773 362	71 651	70 502
1958	33	185 148	92 282	92 866	...	826 902	74 004	72 625
1959	34	181 893	92 688	89 205	...	847 135	72 455	69 912

注： *印は概数である。

1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2) 昭和23年、24年の死産には自然・人工死産の不詳を含む。

(単位：人、胎、組)

年次 ¹⁾		死産数			周産期死亡数 ³⁾	婚姻件数	離婚件数	(参考) ⁴⁾ 周産期死亡数
		総数	自然死産	人工死産				
1960	昭和 35年	179 281	93 424	85 857	…	866 115	69 410	66 552
1961	36	179 895	96 032	83 863	…	890 158	69 323	65 063
1962	37	177 363	97 256	80 107	…	928 341	71 394	62 650
1963	38	175 424	97 711	77 713	…	937 516	69 996	60 049
1964	39	168 046	97 357	70 689	…	963 130	72 306	56 827
1965	40	161 617	94 476	67 141	…	954 852	77 195	54 904
1966	41	148 248	83 253	64 995	…	940 120	79 432	42 583
1967	42	149 389	90 938	58 451	…	953 096	83 478	50 846
1968	43	143 259	87 381	55 878	…	956 312	87 327	45 921
1969	44	139 211	85 788	53 423	…	984 142	91 280	43 419
1970	45	135 095	84 073	51 022	…	1 029 405	95 937	41 917
1971	46	130 920	83 827	47 093	…	1 091 229	103 595	40 900
1972	47	125 154	81 741	43 413	…	1 099 984	108 382	38 754
1973	48	116 171	78 613	37 558	…	1 071 923	111 877	37 598
1974	49	109 738	74 618	35 120	…	1 000 455	113 622	34 383
1975	50	101 862	67 643	34 219	…	941 628	119 135	30 513
1976	51	101 930	64 046	37 884	…	871 543	124 512	27 133
1977	52	95 247	60 330	34 917	…	821 029	129 485	24 708
1978	53	87 463	55 818	31 645	…	793 257	132 146	22 217
1979	54	82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481
1980	55	77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385
1981	56	79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531
1982	57	78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303
1983	58	71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035
1984	59	72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998
1985	60	69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470
1986	61	65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148
1987	62	63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317
1988	63	59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508
1989	平成 元年	55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450
1990	2	53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001
1991	3	50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544
1992	4	48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321
1993	5	45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989
1994	6	42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134
1995	7	39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526
1996	8	39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321
1997	9	39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974
1998	10	38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927
1999	11	38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665
2000	12	38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562
2001	13	37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238
2002	14	36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224
2003	15	35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995
2004	16	34 365	14 288	20 077	5 541	720 418	270 804	3 671
2005	17	31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492
2006	18	30 911	13 424	17 487	5 100	730 973	257 475	3 420
2007	19	29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306
2008	20	28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178
2009	21	27 005	12 214	14 791	4 519	707 740	253 354	3 096
2010	22	26 560	12 245	14 315	4 515	700 222	251 379	3 065
2011	23	25 751	11 940	13 811	4 315	661 898	235 720	2 961
2012	24	24 800	11 448	13 352	4 133	668 870	235 407	2 759
2013	25	24 102	10 938	13 164	3 862	660 622	231 385	2 649
2014	26	23 526	10 906	12 620	3 751	643 783	222 115	2 502
2015	27	22 621	10 864	11 757	3 729	635 225	226 238	2 495
2016	28	20 941	10 070	10 871	3 518	620 707	216 856	2 377
2017	29	20 364	9 740	10 624	3 309	606 952	212 296	2 242
2018	30	19 614	9 252	10 362	2 999	586 481	208 333	1 997
2019	*令和 元年	19 449	8 995	10 454	2 956	598 965	208 489	1 958

注：3) 妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

4) 妊娠満28週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移（2-1）

年次 ¹⁾		出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 ²⁾	自然死産率 ²⁾	人工死産率 ²⁾
		(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(出産千対)		
1899	明治 32年	32.0	21.5	153.8	77.9	10.5	89.1
1900	33	32.4	20.8	155.0	79.0	11.6	88.5
1901	34	33.9	20.9	149.9	77.1	13.0	93.8
1902	35	33.6	21.3	154.0	77.2	12.3	94.5
1903	36	32.7	20.4	152.4	75.8	12.3	93.6
1904	37	31.2	20.7	151.9	73.9	10.5	92.6
1905	38	31.2	21.6	151.7	71.2	9.6	89.1
1906	39	29.6	20.3	153.6	75.5	9.3	97.0
1907	40	34.0	21.4	151.3	73.5	12.6	89.6
1908	41	34.7	21.5	158.0	74.5	13.2	89.1
1909	42	34.9	22.5	167.3	76.5	12.4	87.1
1910	43	34.8	21.6	161.2	74.1	13.2	84.2
1911	44	35.1	20.9	158.4	72.8	14.1	81.6
1912	大正 元年	34.4	20.5	154.2	71.3	13.9	78.3
1913	2	34.3	20.0	152.1	70.7	14.2	77.6
1914	3	34.8	21.2	158.5	69.5	13.6	74.6
1915	4	34.1	20.7	160.4	69.7	13.4	72.8
1916	5	33.7	22.2	170.3	73.1	11.5	72.0
1917	6	33.5	22.2	173.2	77.1	11.3	71.9
1918	7	32.7	27.3	188.6	81.3	5.5	73.7
1919	8	32.3	23.3	170.5	72.6	9.0	69.5
1920	9	36.2	25.4	165.7	69.0	10.8	66.4
1921	10	35.1	22.7	168.3	68.5	12.4	65.0
1922	11	34.3	22.4	166.4	67.5	11.9	62.9
1923	12	35.2	22.9	163.4	66.3	12.2	61.5
1924	13	33.9	21.3	156.2	63.2	12.6	59.2
1925	14	34.9	20.3	142.4	58.1	14.7	56.3
1926	昭和 元年	34.6	19.1	137.5	56.9	15.5	55.7
1927	2	33.4	19.7	141.7	56.4	13.7	53.7
1928	3	34.1	19.8	137.6	54.2	14.4	53.3
1929	4	32.7	19.9	142.1	55.4	12.9	53.3
1930	5	32.4	18.2	124.1	49.9	14.2	53.4
1931	6	32.1	19.0	131.5	51.7	13.2	52.5
1932	7	32.9	17.7	117.5	47.9	15.2	51.9
1933	8	31.5	17.7	121.3	48.5	13.8	51.1
1934	9	29.9	18.1	124.8	50.6	11.8	52.4
1935	10	31.6	16.8	106.7	44.7	14.9	50.1
1936	11	30.0	17.5	116.7	48.1	12.4	50.2
1937	12	30.9	17.1	105.8	43.8	13.8	48.6
1938	13	27.2	17.7	114.4	46.2	9.4	49.1
1939	14	26.6	17.8	106.2	44.3	8.9	49.2
1940	15	29.4	16.5	90.0	38.7	12.9	46.0
1941	16	31.8	16.0	84.1	34.2	15.7	43.4
1942	17	30.9	16.1	85.5	34.1	14.7	41.0
1943	18	30.9	16.7	86.6	33.8	14.3	39.6
1947	22	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2
1948	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	* 36.9	* 10.9
1949	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	* 39.1	* 25.9
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
1951	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
1952	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
1953	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
1954	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1
1955	30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
1956	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
1957	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
1958	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
1959	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3

注： *印は概数である。

1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除している。

年次 ¹⁾		出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 ²⁾	自然死産率 ²⁾	人工死産率 ²⁾
		(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(出産千対)		
1960	昭和 35年	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
1961	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
1962	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
1963	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
1964	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
1965	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
1966	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
1967	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
1968	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
1969	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
1971	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
1972	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
1973	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
1974	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
1975	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
1976	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
1977	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
1978	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
1979	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
1981	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
1982	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
1983	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
1984	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
1985	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
1986	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
1987	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
1988	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
1989	平成元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
1991	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
1992	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
1993	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
1994	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
1995	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
1996	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
1997	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
1998	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
1999	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
2001	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
2002	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
2003	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
2004	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
2005	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
2006	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
2007	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
2008	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9
2009	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0
2011	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8
2012	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6
2013	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5
2014	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3
2015	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4
2016	28	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9
2017	29	7.6	10.8	1.9	0.9	△ 3.2	21.1	10.1	11.0
2018	30	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6	20.9	9.9	11.0
2019	*令和元年	7.0	11.2	1.9	0.9	△ 4.2	22.0	10.2	11.8

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移（2-2）

年次 ¹⁾		周産期死亡率 ³⁾ (出生千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率	合計特殊 出生率	年齢調整死亡率 ⁴⁾ (人口千対)		(参考) ⁵⁾ 周産期死亡率 (出生千対)
						男	女	
1899	明治 32 年	...	6.9	1.53
1900	33	...	7.9	1.46
1901	34	...	8.5	1.43
1902	35	...	8.8	1.43
1903	36	...	8.1	1.44
1904	37	...	8.6	1.39
1905	38	...	7.5	1.29
1906	39	...	7.5	1.39
1907	40	...	9.1	1.29
1908	41	...	9.6	1.26
1909	42	...	9.0	1.21
1910	43	...	9.0	1.21
1911	44	...	8.7	1.16
1912	大正 元年	...	8.5	1.17
1913	2	...	8.4	1.16
1914	3	...	8.7	1.15
1915	4	...	8.4	1.14
1916	5	...	8.1	1.13
1917	6	...	8.3	1.03
1918	7	...	9.1	1.03
1919	8	...	8.7	1.03
1920	9	...	9.8	0.99
1921	10	...	9.2	0.94
1922	11	...	9.0	0.92
1923	12	...	8.8	0.88
1924	13	...	8.7	0.88
1925	14	...	8.7	0.87
1926	昭和 元年	...	8.3	0.83
1927	2	...	7.9	0.82
1928	3	...	8.0	0.78
1929	4	...	7.8	0.81
1930	5	...	7.9	0.80
1931	6	...	7.6	0.77
1932	7	...	7.8	0.77
1933	8	...	7.2	0.73
1934	9	...	7.5	0.71
1935	10	...	8.0	0.70
1936	11	...	7.8	0.66
1937	12	...	9.5	0.66
1938	13	...	7.6	0.63
1939	14	...	7.8	0.64
1940	15	...	9.3	0.68
1941	16	...	11.0	0.69
1942	17	...	9.4	0.64
1943	18	...	10.2	0.68
1947	22	...	12.0	1.02	4.54	23.6	18.3	...
1948	23	...	11.9	0.99	4.40	19.3	15.4	...
1949	24	...	10.3	1.01	4.32	18.9	15.0	...
1950	25	...	8.6	1.01	3.65	18.6	14.6	46.6
1951	26	...	7.9	0.97	3.26	16.9	13.4	46.7
1952	27	...	7.9	0.92	2.98	15.7	12.4	45.6
1953	28	...	7.8	0.86	2.69	16.4	12.6	46.0
1954	29	...	7.9	0.87	2.48	15.2	11.3	45.1
1955	30	...	8.0	0.84	2.37	14.8	11.0	43.9
1956	31	...	7.9	0.80	2.22	15.6	11.5	45.5
1957	32	...	8.5	0.79	2.04	16.3	11.8	45.0
1958	33	...	9.0	0.80	2.11	14.4	10.4	43.9
1959	34	...	9.1	0.78	2.04	14.4	10.2	43.0

注：*印は概数である。

1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

3) 周産期死亡率は、妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除している。

年次 ¹⁾		周産期死亡率 ³⁾ (出産千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率	合計特殊 出生率	年齢調整死亡率 ⁴⁾ (人口千対)		(参考) ⁵⁾ 周産期死亡率 (出生千対)
						男	女	
1960	35	...	9.3	0.74	2.00	14.8	10.4	41.4
1961	36	...	9.4	0.74	1.96	14.3	10.0	40.9
1962	37	...	9.8	0.75	1.98	14.6	10.0	38.7
1963	38	...	9.7	0.73	2.00	13.4	9.3	36.2
1964	39	...	9.9	0.74	2.05	13.2	9.1	33.1
1965	40	...	9.7	0.79	2.14	13.7	9.3	30.1
1966	41	...	9.5	0.80	1.58	12.7	8.7	31.3
1967	42	...	9.6	0.84	2.23	12.6	8.5	26.3
1968	43	...	9.5	0.87	2.13	12.5	8.4	24.5
1969	44	...	9.6	0.89	2.13	12.4	8.2	23.0
1970	45	...	10.0	0.93	2.13	12.3	8.2	21.7
1971	46	...	10.5	0.99	2.16	11.5	7.6	20.4
1972	47	...	10.4	1.02	2.14	11.2	7.4	19.0
1973	48	...	9.9	1.04	2.14	11.2	7.4	18.0
1974	49	...	9.1	1.04	2.05	10.9	7.2	16.9
1975	50	...	8.5	1.07	1.91	10.4	6.9	16.0
1976	51	...	7.8	1.11	1.85	10.1	6.6	14.8
1977	52	...	7.2	1.14	1.80	9.6	6.2	14.1
1978	53	...	6.9	1.15	1.79	9.4	6.0	13.0
1979	54	21.6	6.8	1.17	1.77	9.0	5.7	12.5
1980	55	20.2	6.7	1.22	1.75	9.2	5.8	11.7
1981	56	19.5	6.6	1.32	1.74	8.9	5.6	10.8
1982	57	18.3	6.6	1.39	1.77	8.5	5.2	10.1
1983	58	16.9	6.4	1.51	1.80	8.6	5.2	9.3
1984	59	16.6	6.2	1.50	1.81	8.3	5.0	8.7
1985	60	15.4	6.1	1.39	1.76	8.1	4.8	8.0
1986	61	14.6	5.9	1.37	1.72	7.8	4.6	7.3
1987	62	13.7	5.7	1.30	1.69	7.6	4.4	6.9
1988	63	12.7	5.8	1.26	1.66	7.7	4.5	6.5
1989	平成元年	12.1	5.8	1.29	1.57	7.4	4.2	6.0
1990	2	11.1	5.9	1.28	1.54	7.5	4.2	5.7
1991	3	8.5	6.0	1.37	1.53	7.4	4.1	5.3
1992	4	8.1	6.1	1.45	1.50	7.4	4.0	5.2
1993	5	7.7	6.4	1.52	1.46	7.3	4.0	5.0
1994	6	7.5	6.3	1.57	1.50	7.1	3.8	5.0
1995	7	7.0	6.4	1.60	1.42	7.2	3.8	4.7
1996	8	6.7	6.4	1.66	1.43	6.8	3.6	4.4
1997	9	6.4	6.2	1.78	1.39	6.7	3.5	4.2
1998	10	6.2	6.3	1.94	1.38	6.6	3.4	4.1
1999	11	6.0	6.1	2.00	1.34	6.7	3.4	4.0
2000	12	5.8	6.4	2.10	1.36	6.3	3.2	3.8
2001	13	5.5	6.4	2.27	1.33	6.2	3.1	3.6
2002	14	5.5	6.0	2.30	1.32	6.0	3.0	3.7
2003	15	5.3	5.9	2.25	1.29	6.0	3.0	3.6
2004	16	5.0	5.7	2.15	1.29	5.9	3.0	3.3
2005	17	4.8	5.7	2.08	1.26	5.9	3.0	3.3
2006	18	4.7	5.8	2.04	1.32	5.7	2.9	3.1
2007	19	4.5	5.7	2.02	1.34	5.6	2.8	3.0
2008	20	4.3	5.8	1.99	1.37	5.6	2.8	2.9
2009	21	4.2	5.6	2.01	1.37	5.4	2.7	2.9
2010	22	4.2	5.5	1.99	1.39	5.4	2.7	2.9
2011	23	4.1	5.2	1.87	1.39	5.5	2.9	2.8
2012	24	4.0	5.3	1.87	1.41	5.2	2.7	2.7
2013	25	3.7	5.3	1.84	1.43	5.1	2.7	2.6
2014	26	3.7	5.1	1.77	1.42	5.0	2.6	2.5
2015	27	3.7	5.1	1.81	1.45	4.9	2.6	2.6
2016	28	3.6	5.0	1.73	1.44	4.8	2.5	2.4
2017	29	3.5	4.9	1.70	1.43	4.7	2.5	2.4
2018	30	3.3	4.7	1.68	1.42	4.6	2.5	2.2
2019	*令和元年	3.4	4.8	1.69	1.36	2.3

注：4) 年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。

5) (参考) 周産期死亡率は、妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除している。

第3表 出生数の年次推移，母の年齢（5歳階級）別

(単位：人)

母の年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	28 ('16)	29 ('17)	30 ('18)	*令和元年 ('19)
総数 ¹⁾	1 431 577	1 187 064	1 062 530	977 242	946 146	918 400	865 234
19歳以下	17 877	16 112	16 573	11 099	9 900	8 778	7 782
20～24	247 341	193 514	128 135	82 194	79 272	77 023	72 092
25～29	682 885	492 714	339 328	250 715	240 959	233 754	220 932
30～34	381 466	371 773	404 700	355 018	345 441	334 906	312 579
35～39	93 501	100 053	153 440	223 329	216 954	211 021	201 009
40～44	8 224	12 472	19 750	53 484	52 108	51 258	49 191
45歳以上	245	414	598	1 401	1 512	1 659	1 649

注：*印は概数である。

1)総数には母の年齢不詳を含む。

第4表 出生数の年次推移，出生順位別

(単位：人)

出生順位	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	28 ('16)	29 ('17)	30 ('18)	*令和元年 ('19)
総数	1 431 577	1 187 064	1 062 530	977 242	946 146	918 400	865 234
第1子	602 005	567 530	512 412	459 873	439 295	426 407	400 948
第2子	562 920	428 394	399 307	355 876	348 859	338 094	315 715
第3子以上	266 652	191 140	150 811	161 493	157 992	153 899	148 571

注：*印は概数である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

総数（3-1）

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 (' 95)	17 (2005)	28 (' 16)	29 (' 17)	30 (' 18)	*令和元年 (' 19)
総 数 ¹⁾	625.5	741.9	858.8	1 046.4	1 075.5	1 096.8	1 116.2
0～4歳	145.3	118.3	73.9	53.5	50.8	50.2	49.6
5～9	21.1	19.0	11.1	7.5	6.8	7.1	7.5
10～14	16.5	15.9	9.8	8.1	8.1	8.7	8.0
15～19	47.2	39.6	27.6	19.6	19.7	19.7	20.6
20～24	57.1	52.1	46.9	35.3	34.2	33.6	34.2
25～29	60.9	53.4	51.5	40.5	38.0	37.6	35.1
30～34	74.5	64.4	62.0	47.7	47.3	46.5	46.0
35～39	104.2	88.7	86.9	65.5	61.8	61.6	61.1
40～44	175.6	143.7	128.5	97.0	95.0	93.4	91.5
45～49	277.1	228.9	205.9	152.6	150.8	147.3	145.4
50～54	455.6	371.5	331.3	250.4	237.4	236.9	231.9
55～59	654.3	565.3	484.9	379.8	366.9	362.5	360.1
60～64	948.7	917.4	730.1	595.9	580.5	576.3	565.5
65～69	1 554.0	1 397.9	1 088.9	915.0	936.8	927.3	918.4
70～74	2 717.5	2 191.5	1 821.1	1 462.8	1 415.4	1 397.5	1 364.4
75～79	4 980.5	3 827.8	3 029.1	2 354.6	2 321.7	2 292.5	2 270.6
80～84	8 540.5	6 882.0	5 109.4	4 333.1	4 286.4	4 223.8	4 186.6
85～89	14 725.6	11 847.5	8 947.0	7 977.6	7 972.5	7 893.2	7 743.9
90～94 ²⁾	23 364.8	21 468.2	15 167.7	14 199.8	14 149.8	14 042.8	13 965.9
95～99	…	…	23 894.8	25 122.3	25 767.8	24 876.8	24 409.4
100歳以上	…	…	37 771.1	40 663.1	41 503.0	41 049.3	42 149.3

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

男 (3-2)

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 (' 95)	17 (2005)	28 (' 16)	29 (' 17)	30 (' 18)	* 令和元年 (' 19)
総 数 ¹⁾	690.6	822.9	949.4	1 108.9	1 138.5	1 156.5	1 174.9
0～4歳	158.8	129.0	80.6	54.0	52.4	51.9	51.3
5～9	26.6	22.6	13.5	8.5	7.9	7.9	8.1
10～14	19.9	18.8	11.8	9.1	10.0	9.7	8.7
15～19	69.8	55.4	36.4	26.7	26.7	25.1	26.4
20～24	81.4	73.1	62.4	48.6	48.3	45.9	46.7
25～29	80.7	73.3	70.1	54.8	50.5	50.4	45.7
30～34	93.3	81.7	80.5	62.2	61.5	60.6	59.4
35～39	131.9	113.5	113.1	81.4	78.7	77.7	76.6
40～44	227.7	183.8	169.3	120.2	116.7	115.5	112.6
45～49	371.7	295.2	275.6	192.1	189.6	181.7	179.9
50～54	624.6	498.6	448.1	319.7	305.0	303.1	297.2
55～59	906.7	784.7	675.9	512.1	493.7	484.5	479.8
60～64	1 314.9	1 311.6	1 046.2	838.9	814.9	807.7	793.0
65～69	2 159.4	2 002.8	1 559.7	1 316.2	1 346.1	1 330.0	1 317.6
70～74	3 707.7	3 154.7	2 637.3	2 111.7	2 056.7	2 020.5	1 976.6
75～79	6 581.0	5 461.1	4 401.7	3 355.5	3 323.0	3 274.7	3 258.9
80～84	10 799.1	9 484.5	7 328.5	6 125.9	6 041.7	5 926.1	5 864.6
85～89	18 136.2	15 648.6	12 638.9	11 149.6	11 086.9	10 912.7	10 653.4
90～94 ²⁾	25 429.3	26 734.7	20 217.3	18 776.1	18 838.9	18 580.7	18 383.8
95～99	…	…	30 937.2	31 761.2	32 642.9	31 290.8	29 694.3
100歳以上	…	…	46 157.9	44 622.2	45 411.1	44 733.3	45 188.9

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

女 (3-3)

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ('95)	17 (2005)	28 ('16)	29 ('17)	30 ('18)	* 令和元年 ('19)
総 数 ¹⁾	562.7	664.0	772.3	987.0	1 015.7	1 040.3	1 060.5
0～4歳	131.2	107.2	66.9	53.1	49.1	48.5	47.8
5～9	15.3	15.2	8.6	6.3	5.6	6.3	6.9
10～14	13.1	12.9	7.8	7.0	6.1	7.6	7.4
15～19	23.7	22.9	18.4	12.1	12.2	14.0	14.6
20～24	31.8	30.2	30.5	21.3	19.3	20.7	21.1
25～29	40.7	32.8	32.2	25.5	24.8	24.2	23.9
30～34	55.6	46.6	43.1	32.6	32.6	32.0	32.0
35～39	76.0	63.5	60.2	49.1	44.4	45.0	45.1
40～44	124.1	103.2	86.9	73.0	72.6	70.5	69.6
45～49	184.6	162.1	135.8	111.9	110.8	111.9	109.9
50～54	289.7	246.8	214.9	180.1	168.6	169.4	165.3
55～59	414.9	353.7	297.4	248.0	240.3	240.3	240.0
60～64	663.0	548.9	430.7	359.6	352.1	350.6	343.2
65～69	1 106.4	864.2	659.0	538.9	553.3	549.9	543.4
70～74	1 998.4	1 513.4	1 130.4	896.7	850.5	845.3	818.3
75～79	3 871.3	2 814.8	1 998.0	1 551.0	1 513.6	1 497.2	1 470.9
80～84	7 165.7	5 429.7	3 870.6	3 115.1	3 079.2	3 039.3	3 007.9
85～89	13 067.1	10 072.4	7 364.1	6 329.0	6 328.2	6 276.6	6 158.3
90～94 ²⁾	22 490.8	19 574.7	13 480.3	12 628.5	12 472.6	12 355.2	12 301.8
95～99	…	…	22 176.4	23 635.1	24 326.9	23 598.9	23 174.2
100歳以上	…	…	36 310.6	39 324.6	40 203.4	40 496.7	41 693.3

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因简单分類別（2-1）

死因简单 分類コード	死 因	死 亡 数（人）		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合（%）
		*令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	*令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	*令和元年 (2019)
	総 数	1 381 098	1 362 470	1 116.2	1 096.8	100.0
01000	感染症及び寄生虫症	23 529	24 127	19.0	19.4	1.7
01100	腸管感染症	2 257	2 363	1.8	1.9	0.2
01200	結 核	2 088	2 204	1.7	1.8	0.2
01201	呼吸器結核	1 801	1 939	1.5	1.6	0.1
01202	その他の結核	287	265	0.2	0.2	0.0
01300	敗 血 症	10 218	10 312	8.3	8.3	0.7
01400	ウイルス性肝炎	2 655	3 055	2.1	2.5	0.2
01401	B型ウイルス性肝炎	336	368	0.3	0.3	0.0
01402	C型ウイルス性肝炎	2 120	2 473	1.7	2.0	0.2
01403	その他のウイルス性肝炎	199	214	0.2	0.2	0.0
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	41	43	0.0	0.0	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	6 270	6 150	5.1	5.0	0.5
02000	新 生 物<腫瘍>	389 841	386 680	315.1	311.3	28.2
02100	悪性新生物<腫瘍>	376 392	373 584	304.2	300.7	27.3
02101	口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	7 762	7 576	6.3	6.1	0.6
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	11 617	11 345	9.4	9.1	0.8
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	42 931	44 192	34.7	35.6	3.1
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	35 589	35 414	28.8	28.5	2.6
02105	直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物<腫瘍>	15 820	15 244	12.8	12.3	1.1
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	25 265	25 925	20.4	20.9	1.8
02107	胆のう及び その他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	17 924	18 237	14.5	14.7	1.3
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	36 356	35 390	29.4	28.5	2.6
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	864	841	0.7	0.7	0.1
02110	気管，気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	75 385	74 328	60.9	59.8	5.5
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	1 703	1 622	1.4	1.3	0.1
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	14 934	14 759	12.1	11.9	1.1
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍> ¹⁾	6 803	6 800	10.7	10.7	0.5
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍> ¹⁾	4 732	4 784	7.4	7.5	0.3
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍> ²⁾	12 542	12 250	20.8	20.3	0.9
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	8 912	8 635	7.2	7.0	0.6
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	2 875	2 721	2.3	2.2	0.2
02118	悪性リンパ腫	13 232	12 993	10.7	10.5	1.0

注：*印は概数である。

1)死亡率は、女性人口10万に対する率である。

2)死亡率は、男性人口10万に対する率である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 (人)		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	*令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	*令和元年 (2019)
02119	白 血 病	8 831	8 809	7.1	7.1	0.6
02120	その他のリンパ組織, 造血組織及び 関連組織の悪性新生物<腫瘍>	4 428	4 281	3.6	3.4	0.3
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	27 887	27 438	22.5	22.1	2.0
02200	その他の新生物<腫瘍>	13 449	13 096	10.9	10.5	1.0
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	2 635	2 641	2.1	2.1	0.2
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	10 814	10 455	8.7	8.4	0.8
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 454	4 330	3.6	3.5	0.3
03100	貧 血	2 195	2 186	1.8	1.8	0.2
03200	その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2 259	2 144	1.8	1.7	0.2
04000	内分泌, 栄養及び代謝疾患	22 116	22 640	17.9	18.2	1.6
04100	糖 尿 病	13 837	14 181	11.2	11.4	1.0
04200	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	8 279	8 459	6.7	6.8	0.6
05000	精神及び行動の障害	23 471	22 551	19.0	18.2	1.7
05100	血管性及び詳細不明の認知症	21 370	20 521	17.3	16.5	1.5
05200	その他の精神及び行動の障害	2 101	2 030	1.7	1.6	0.2
06000	神経系の疾患	51 113	48 249	41.3	38.8	3.7
06100	髄 膜 炎	272	294	0.2	0.2	0.0
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 661	2 512	2.2	2.0	0.2
06300	パーキンソン病	11 192	10 815	9.0	8.7	0.8
06400	アルツハイマー病	20 716	19 095	16.7	15.4	1.5
06500	その他の神経系の疾患	16 272	15 533	13.2	12.5	1.2
07000	眼及び付属器の疾患	2	9	0.0	0.0	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	15	15	0.0	0.0	0.0
09000	循環器系の疾患	350 366	352 525	283.2	283.8	25.4
09100	高血圧性疾患	9 548	9 581	7.7	7.7	0.7
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	5 599	5 777	4.5	4.7	0.4
09102	その他の高血圧性疾患	3 949	3 804	3.2	3.1	0.3
09200	心疾患 (高血圧性を除く)	207 628	208 221	167.8	167.6	15.0
09201	慢性リウマチ性心疾患	2 045	2 230	1.7	1.8	0.1
09202	急性心筋梗塞	31 512	33 507	25.5	27.0	2.3
09203	その他の虚血性心疾患	35 760	36 575	28.9	29.4	2.6
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	11 782	12 019	9.5	9.7	0.9
09205	心 筋 症	3 804	3 878	3.1	3.1	0.3
09206	不整脈及び伝導障害	31 241	30 855	25.2	24.8	2.3
09207	心 不 全	85 552	83 311	69.1	67.1	6.2
09208	その他の心疾患	5 932	5 846	4.8	4.7	0.4

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因简单分類別（2-2）

死因简单 分類コード	死 因	死 亡 数 （ 人 ）		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	*令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	*令和元年 (2019)
09300	脳血管疾患	106 506	108 186	86.1	87.1	7.7
09301	くも膜下出血	11 730	11 996	9.5	9.7	0.8
09302	脳内出血	32 762	33 047	26.5	26.6	2.4
09303	脳 梗 塞	59 240	60 365	47.9	48.6	4.3
09304	その他の脳血管疾患	2 774	2 778	2.2	2.2	0.2
09400	大動脈瘤及び解離	18 826	18 803	15.2	15.1	1.4
09500	その他の循環器系の疾患	7 858	7 734	6.4	6.2	0.6
10000	呼吸器系の疾患	193 164	191 356	156.1	154.0	14.0
10100	インフルエンザ	3 571	3 325	2.9	2.7	0.3
10200	肺 炎	95 498	94 661	77.2	76.2	6.9
10300	急性気管支炎	371	397	0.3	0.3	0.0
10400	慢性閉塞性肺疾患	17 827	18 577	14.4	15.0	1.3
10500	喘 息	1 480	1 617	1.2	1.3	0.1
10600	その他の呼吸器系の疾患	74 417	72 779	60.1	58.6	5.4
10601	誤嚥性肺炎	40 354	38 460	32.6	31.0	2.9
10602	間質性肺疾患	19 487	19 321	15.7	15.6	1.4
10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	14 576	14 998	11.8	12.1	1.1
11000	消化器系の疾患	52 672	52 184	42.6	42.0	3.8
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 492	2 521	2.0	2.0	0.2
11200	ヘルニア及び腸閉塞	7 099	7 153	5.7	5.8	0.5
11300	肝 疾 患	17 269	17 275	14.0	13.9	1.3
11301	肝 硬 変（アルコール性を除く）	8 088	8 307	6.5	6.7	0.6
11302	その他の肝疾患	9 181	8 968	7.4	7.2	0.7
11400	その他の消化器系の疾患	25 812	25 235	20.9	20.3	1.9
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	2 681	2 659	2.2	2.1	0.2
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	8 990	8 811	7.3	7.1	0.7
14000	腎尿路生殖器系の疾患	40 943	39 509	33.1	31.8	3.0
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	4 805	4 777	3.9	3.8	0.3
14200	腎 不 全	26 644	26 081	21.5	21.0	1.9
14201	急性腎不全	2 596	2 743	2.1	2.2	0.2
14202	慢性腎臓病	19 534	18 806	15.8	15.1	1.4
14203	詳細不明の腎不全	4 514	4 532	3.6	3.6	0.3
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	9 494	8 651	7.7	7.0	0.7

注：*印は概数である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 (人)		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	*令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	*令和元年 (2019)
15000	妊娠, 分娩及び産じょく ¹⁾	32	33	0.1	0.1	0.0
16000	周産期に発生した病態	452	486	0.4	0.4	0.0
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	38	48	0.0	0.0	0.0
16200	出産外傷	9	6	0.0	0.0	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	248	268	0.2	0.2	0.0
16400	周産期に特異的な感染症	30	35	0.0	0.0	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	56	53	0.0	0.0	0.0
16600	その他の周産期に発生した病態	71	76	0.1	0.1	0.0
17000	先天奇形, 変形及び染色体異常	2 074	2 006	1.7	1.6	0.2
17100	神経系の先天奇形	91	99	0.1	0.1	0.0
17200	循環器系の先天奇形	819	822	0.7	0.7	0.1
17201	心臓の先天奇形	538	524	0.4	0.4	0.0
17202	その他の循環器系の先天奇形	281	298	0.2	0.2	0.0
17300	消化器系の先天奇形	108	65	0.1	0.1	0.0
17400	その他の先天奇形及び変形	598	554	0.5	0.4	0.0
17500	染色体異常, 他に分類されないもの	458	466	0.4	0.4	0.0
18000	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査 所見で他に分類されないもの	148 255	135 204	119.8	108.8	10.7
18100	老 衰	121 868	109 605	98.5	88.2	8.8
18200	乳幼児突然死症候群	74	61	0.1	0.0	0.0
18300	その他の症状, 徴候及び異常臨床所見 ・異常検査所見で他に分類されないもの	26 313	25 538	21.3	20.6	1.9
20000	傷病及び死亡の外因	66 928	69 096	54.1	55.6	4.8
20100	不慮の事故	39 410	41 238	31.9	33.2	2.9
20101	交通事故	4 295	4 595	3.5	3.7	0.3
20102	転倒・転落・墜落	9 543	9 645	7.7	7.8	0.7
20103	不慮の溺死及び溺水	7 674	8 021	6.2	6.5	0.6
20104	不慮の窒息	8 379	8 876	6.8	7.1	0.6
20105	煙, 火及び火炎への曝露	1 004	1 017	0.8	0.8	0.1
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	527	548	0.4	0.4	0.0
20107	その他の不慮の事故	7 988	8 536	6.5	6.9	0.6
20200	自 殺	19 415	20 031	15.7	16.1	1.4
20300	他 殺	293	273	0.2	0.2	0.0
20400	その他の外因	7 810	7 554	6.3	6.1	0.6
22000	特殊目的用コード	-	-	-	-	-
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	-	-	-	-	-
22200	その他の特殊目的用コード	-	-	-	-	-

注: 1) 死亡率は、女性人口10万に対する率である。

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

総数 (3-1)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総数 ²⁾	悪性新生物〈腫瘍〉	376 392	304.2	心 疾 患	207 628	167.8	老 衰	121 868	98.5
0歳 ⁴⁾	先 天 奇 形 等	579	66.9	呼 吸 障 害 等	237	27.4	不 慮 の 事 故	77	8.9
1～4	先 天 奇 形 等	141	3.7	不 慮 の 事 故	72	1.9	悪性新生物〈腫瘍〉	65	1.7
5～9	悪性新生物〈腫瘍〉	86	1.7	不 慮 の 事 故	57	1.1	先 天 奇 形 等	42	0.8
10～14	悪性新生物〈腫瘍〉	97	1.8	自 殺	90	1.7	不 慮 の 事 故	52	1.0
15～19	自 殺	562	9.8	不 慮 の 事 故	205	3.6	悪性新生物〈腫瘍〉	126	2.2
20～24	自 殺	1 038	17.4	不 慮 の 事 故	309	5.2	悪性新生物〈腫瘍〉	158	2.7
25～29	自 殺	989	16.9	悪性新生物〈腫瘍〉	246	4.2	不 慮 の 事 故	222	3.8
30～34	自 殺	1 145	17.7	悪性新生物〈腫瘍〉	512	7.9	不 慮 の 事 故	257	4.0
35～39	自 殺	1 287	17.6	悪性新生物〈腫瘍〉	1 091	14.9	心 疾 患	406	5.5
40～44	悪性新生物〈腫瘍〉	2 237	26.2	自 殺	1 496	17.5	心 疾 患	840	9.8
45～49	悪性新生物〈腫瘍〉	4 719	49.0	自 殺	1 823	18.9	心 疾 患	1 692	17.6
50～54	悪性新生物〈腫瘍〉	7 252	86.0	心 疾 患	2 562	30.4	自 殺	1 749	20.7
55～59	悪性新生物〈腫瘍〉	11 739	154.3	心 疾 患	3 453	45.4	脳 血 管 疾 患	2 015	26.5
60～64	悪性新生物〈腫瘍〉	19 303	259.1	心 疾 患	5 327	71.5	脳 血 管 疾 患	2 917	39.2
65～69	悪性新生物〈腫瘍〉	37 262	430.6	心 疾 患	9 633	111.3	脳 血 管 疾 患	5 158	59.6
70～74	悪性新生物〈腫瘍〉	52 838	611.2	心 疾 患	14 443	167.1	脳 血 管 疾 患	8 087	93.5
75～79	悪性新生物〈腫瘍〉	62 645	868.6	心 疾 患	21 032	291.6	脳 血 管 疾 患	12 313	170.7
80～84	悪性新生物〈腫瘍〉	66 602	1 254.2	心 疾 患	32 189	606.2	脳 血 管 疾 患	18 268	344.0
85～89	悪性新生物〈腫瘍〉	61 125	1 696.5	心 疾 患	45 205	1 254.7	老 衰	25 074	695.9
90～94	心 疾 患	44 004	2 503.1	老 衰	40 330	2 294.1	悪性新生物〈腫瘍〉	36 545	2 078.8
95～99	老 衰	30 676	6 417.6	心 疾 患	21 507	4 499.4	肺 炎	10 957	2 292.3
100歳以上	老 衰	11 958	17 330.4	心 疾 患	4 719	6 839.1	肺 炎	2 444	3 542.0

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記し、次位を空欄とした。

4) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位¹⁾別

令和元年(2019)

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
脳血管疾患	106 506	86.1	肺炎	95 498	77.2	総数 ²⁾
乳幼児突然死 症候群	71	8.2	出血性障害等	56	6.5	0歳 ⁴⁾
心疾患	41	1.1	インフルエンザ	32	0.8	1～4
心疾患	17	0.3	インフルエンザ	14	0.3	5～9
先天奇形等	23	0.4	{ その他の 新生物<腫瘍> 心疾患 }	20	0.4	10～14
心疾患	36	0.6	先天奇形等	31	0.5	15～19
心疾患	94	1.6	先天奇形等	34	0.6	20～24
心疾患	109	1.9	脳血管疾患	35	0.6	25～29
心疾患	207	3.2	脳血管疾患	131	2.0	30～34
不慮の事故	340	4.6	脳血管疾患	272	3.7	35～39
脳血管疾患	664	7.8	不慮の事故	438	5.1	40～44
脳血管疾患	1 344	13.9	肝疾患	719	7.5	45～49
脳血管疾患	1 670	19.8	肝疾患	1 042	12.4	50～54
自殺	1 561	20.5	肝疾患	1 281	16.8	55～59
肝疾患	1 484	19.9	自殺	1 350	18.1	60～64
不慮の事故	2 355	27.2	肺炎	2 346	27.1	65～69
肺炎	4 552	52.7	不慮の事故	3 397	39.3	70～74
肺炎	9 063	125.7	不慮の事故	5 003	69.4	75～79
肺炎	15 935	300.1	老 衰	9 909	186.6	80～84
肺炎	24 556	681.5	脳血管疾患	23 351	648.1	85～89
肺炎	23 514	1 337.5	脳血管疾患	19 691	1 120.1	90～94
悪性新生物<腫瘍>	10 439	2 183.9	脳血管疾患	8 747	1 829.9	95～99
脳血管疾患	1 766	2 559.4	悪性新生物<腫瘍>	1 281	1 856.5	100歳以上

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

男 (3-2)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 ²⁾	悪性新生物〈腫瘍〉	220 315	365.9	心 疾 患	98 150	163.0	肺 炎	53 064	88.1
0 歳 ⁴⁾	先 天 奇 形 等	300	67.7	呼 吸 障 害 等	126	28.4	不 慮 の 事 故	46	10.4
1～4	先 天 奇 形 等	56	2.9	不 慮 の 事 故	39	2.0	悪性新生物〈腫瘍〉	33	1.7
5～9	悪性新生物〈腫瘍〉	54	2.1	不 慮 の 事 故	40	1.6	先 天 奇 形 等	20	0.8
10～14	悪性新生物〈腫瘍〉	60	2.2	自 殺	47	1.7	不 慮 の 事 故	24	0.9
15～19	自 殺	385	13.2	不 慮 の 事 故	156	5.3	悪性新生物〈腫瘍〉	55	1.9
20～24	自 殺	746	24.4	不 慮 の 事 故	233	7.6	悪性新生物〈腫瘍〉	97	3.2
25～29	自 殺	683	22.8	不 慮 の 事 故	174	5.8	悪性新生物〈腫瘍〉	131	4.4
30～34	自 殺	865	26.2	悪性新生物〈腫瘍〉	207	6.3	不 慮 の 事 故	193	5.8
35～39	自 殺	961	25.8	悪性新生物〈腫瘍〉	421	11.3	心 疾 患	314	8.4
40～44	自 殺	1 126	25.9	悪性新生物〈腫瘍〉	877	20.2	心 疾 患	643	14.8
45～49	悪性新生物〈腫瘍〉	2 019	41.3	心 疾 患	1 331	27.2	自 殺	1 317	26.9
50～54	悪性新生物〈腫瘍〉	3 476	81.7	心 疾 患	2 074	48.7	自 殺	1 265	29.7
55～59	悪性新生物〈腫瘍〉	6 408	168.2	心 疾 患	2 805	73.6	脳 血 管 疾 患	1 418	37.2
60～64	悪性新生物〈腫瘍〉	11 947	324.4	心 疾 患	4 200	114.1	脳 血 管 疾 患	2 113	57.4
65～69	悪性新生物〈腫瘍〉	24 480	584.0	心 疾 患	7 308	174.3	脳 血 管 疾 患	3 674	87.7
70～74	悪性新生物〈腫瘍〉	35 533	871.8	心 疾 患	10 190	250.0	脳 血 管 疾 患	5 518	135.4
75～79	悪性新生物〈腫瘍〉	40 922	1 268.7	心 疾 患	13 111	406.5	脳 血 管 疾 患	7 654	237.3
80～84	悪性新生物〈腫瘍〉	40 582	1 852.1	心 疾 患	17 202	785.1	肺 炎	10 591	483.4
85～89	悪性新生物〈腫瘍〉	33 359	2 624.9	心 疾 患	19 538	1 537.4	肺 炎	14 244	1 120.8
90～94	悪性新生物〈腫瘍〉	16 128	3 353.0	心 疾 患	13 983	2 907.1	肺 炎	10 866	2 259.0
95～99	老 衰	4 960	5 701.1	心 疾 患	4 383	5 037.9	肺 炎	3 396	3 903.4
100歳以上	老 衰	1 318	14 644.4	心 疾 患	651	7 233.3	肺 炎	534	5 933.3

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は，同一順位に死因名を列記し，次位を空欄とした。

4) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位¹⁾ 別

令和元年(2019)

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
脳 血 管 疾 患	51 742	85.9	老 衰	31 724	52.7	総 数 ²⁾
乳 幼 児 突 然 死 症 候 群	43	9.7	出 血 性 障 害 等	33	7.4	0 歳 ⁴⁾
インフルエンザ	17	0.9	心 疾 患	16	0.8	1～4
インフルエンザ	10	0.4	敗 血 症	7	0.3	5～9
{ その他の 新生物<腫瘍> 心 疾 患 }	13	0.5				10～14
心 疾 患	23	0.8	先 天 奇 形 等	16	0.5	15～19
心 疾 患	73	2.4	先 天 奇 形 等	15	0.5	20～24
心 疾 患	82	2.7	脳 血 管 疾 患	22	0.7	25～29
心 疾 患	151	4.6	脳 血 管 疾 患	91	2.8	30～34
不 慮 の 事 故	260	7.0	脳 血 管 疾 患	186	5.0	35～39
脳 血 管 疾 患	465	10.7	不 慮 の 事 故	330	7.6	40～44
脳 血 管 疾 患	919	18.8	肝 疾 患	562	11.5	45～49
脳 血 管 疾 患	1 140	26.8	肝 疾 患	834	19.6	50～54
自 殺	1 162	30.5	肝 疾 患	1 054	27.7	55～59
肝 疾 患	1 217	33.0	自 殺	1 001	27.2	60～64
肺 炎	1 781	42.5	不 慮 の 事 故	1 733	41.3	65～69
肺 炎	3 507	86.0	不 慮 の 事 故	2 306	56.6	70～74
肺 炎	6 536	202.6	不 慮 の 事 故	3 032	94.0	75～79
脳 血 管 疾 患	10 121	461.9	誤 嚥 性 肺 炎	4 590	209.5	80～84
脳 血 管 疾 患	10 338	813.5	老 衰	8 626	678.7	85～89
老 衰	10 354	2 152.6	脳 血 管 疾 患	6 233	1 295.8	90～94
悪性新生物〈腫瘍〉	3 204	3 682.8	誤 嚥 性 肺 炎	1 648	1 894.3	95～99
悪性新生物〈腫瘍〉	307	3 411.1	誤 嚥 性 肺 炎	211	2 344.4	100歳以上

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

女 (3-3)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 ²⁾	悪性新生物〈腫瘍〉	156 077	245.7	心 疾 患	109 478	172.3	老 衰	90 144	141.9
0 歳 ⁴⁾	先 天 奇 形 等	279	66.1	呼 吸 障 害 等	111	26.3	不 慮 の 事 故	31	7.3
1～4	先 天 奇 形 等	85	4.6	不 慮 の 事 故	33	1.8	悪性新生物〈腫瘍〉	32	1.7
5～9	悪性新生物〈腫瘍〉	32	1.3	先 天 奇 形 等	22	0.9	不 慮 の 事 故	17	0.7
10～14	自 殺	43	1.7	悪性新生物〈腫瘍〉	37	1.4	不 慮 の 事 故	28	1.1
15～19	自 殺	177	6.4	悪性新生物〈腫瘍〉	71	2.6	不 慮 の 事 故	49	1.8
20～24	自 殺	292	10.1	不 慮 の 事 故	76	2.6	悪性新生物〈腫瘍〉	61	2.1
25～29	自 殺	306	10.7	悪性新生物〈腫瘍〉	115	4.0	不 慮 の 事 故	48	1.7
30～34	悪性新生物〈腫瘍〉	305	9.6	自 殺	280	8.8	不 慮 の 事 故	64	2.0
35～39	悪性新生物〈腫瘍〉	670	18.6	自 殺	326	9.0	心 疾 患	92	2.6
40～44	悪性新生物〈腫瘍〉	1 360	32.4	自 殺	370	8.8	脳 血 管 疾 患	199	4.7
45～49	悪性新生物〈腫瘍〉	2 700	56.9	自 殺	506	10.7	脳 血 管 疾 患	425	8.9
50～54	悪性新生物〈腫瘍〉	3 776	90.4	脳 血 管 疾 患	530	12.7	心 疾 患	488	11.7
55～59	悪性新生物〈腫瘍〉	5 331	140.4	心 疾 患	648	17.1	脳 血 管 疾 患	597	15.7
60～64	悪性新生物〈腫瘍〉	7 356	195.2	心 疾 患	1 127	29.9	脳 血 管 疾 患	804	21.3
65～69	悪性新生物〈腫瘍〉	12 782	286.5	心 疾 患	2 325	52.1	脳 血 管 疾 患	1 484	33.3
70～74	悪性新生物〈腫瘍〉	17 305	378.8	心 疾 患	4 253	93.1	脳 血 管 疾 患	2 569	56.2
75～79	悪性新生物〈腫瘍〉	21 723	544.9	心 疾 患	7 921	198.7	脳 血 管 疾 患	4 659	116.9
80～84	悪性新生物〈腫瘍〉	26 020	834.2	心 疾 患	14 987	480.5	脳 血 管 疾 患	8 147	261.2
85～89	悪性新生物〈腫瘍〉	27 766	1 190.6	心 疾 患	25 667	1 100.6	老 衰	16 448	705.3
90～94	心 疾 患	30 021	2 350.9	老 衰	29 976	2 347.4	悪性新生物〈腫瘍〉	20 417	1 598.8
95～99	老 衰	25 716	6 560.2	心 疾 患	17 124	4 368.4	肺 炎	7 561	1 928.8
100歳以上	老 衰	10 640	17 733.3	心 疾 患	4 068	6 780.0	肺 炎	1 910	3 183.3

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記し、次位を空欄とした。

4) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位¹⁾ 別

令和元年(2019)

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
脳血管疾患	54 764	86.2	肺炎	42 434	66.8	総数 ²⁾
乳幼児突然死 症候群	28	6.6	出血性障害等	23	5.5	0歳 ⁴⁾
心疾患	25	1.3	インフルエンザ	15	0.8	1～4
心疾患	11	0.4	その他の新生物 〈腫瘍〉	7	0.3	5～9
先天奇形等	12	0.5	脳血管疾患	10	0.4	10～14
先天奇形等	15	0.5	心疾患	13	0.5	15～19
心疾患	21	0.7	先天奇形等	19	0.7	20～24
心疾患	27	0.9	脳血管疾患	13	0.5	25～29
心疾患	56	1.8	脳血管疾患	40	1.3	30～34
脳血管疾患	86	2.4	不慮の事故	80	2.2	35～39
心疾患	197	4.7	不慮の事故	108	2.6	40～44
心疾患	361	7.6	肝疾患	157	3.3	45～49
自殺	484	11.6	肝疾患	208	5.0	50～54
自殺	399	10.5	肝疾患	227	6.0	55～59
自殺	349	9.3	不慮の事故	344	9.1	60～64
不慮の事故	622	13.9	肺炎	565	12.7	65～69
不慮の事故	1 091	23.9	肺炎	1 045	22.9	70～74
肺炎	2 527	63.4	不慮の事故	1 971	49.4	75～79
老 衰	5 612	179.9	肺炎	5 344	171.3	80～84
脳血管疾患	13 013	558.0	肺炎	10 312	442.2	85～89
脳血管疾患	13 458	1 053.9	肺炎	12 648	990.4	90～94
悪性新生物〈腫瘍〉	7 235	1 845.7	脳血管疾患	7 135	1 820.2	95～99
脳血管疾患	1 568	2 613.3	悪性新生物〈腫瘍〉	974	1 623.3	100歳以上

第8表 人口動態総覧，都道府県（特別区—指定都市再掲）別

都道府県 ¹⁾	出生数			死亡数			(再掲)			
	総数	男	女	総数	男	女	乳児死亡数			新生児死亡数
							総数	男	女	
全 国	865 234	443 430	421 804	1 381 098	707 408	673 690	1 654	892	762	755
北海道	31 021	15 989	15 032	65 496	33 131	32 365	64	42	22	24
青森	7 170	3 682	3 488	18 424	9 286	9 138	23	11	12	15
岩手	6 974	3 582	3 392	17 826	8 816	9 010	15	6	9	5
宮城	14 947	7 745	7 202	25 202	12 769	12 433	27	17	10	20
秋田	4 696	2 403	2 293	15 784	7 628	8 156	10	4	6	5
山形	6 401	3 284	3 117	15 719	7 602	8 117	15	10	5	6
福島	11 552	5 793	5 759	25 006	12 473	12 533	29	18	11	10
茨城	18 004	9 239	8 765	33 438	17 472	15 966	53	27	26	26
栃木	12 608	6 535	6 073	22 137	11 235	10 902	34	20	14	15
群馬	11 901	6 048	5 853	23 254	11 896	11 358	22	7	15	14
埼玉	48 298	24 799	23 499	69 537	38 143	31 394	88	53	35	36
千葉	40 798	20 844	19 954	61 981	33 496	28 485	83	50	33	38
東京都	101 817	52 032	49 785	120 823	63 185	57 638	146	75	71	59
神奈川	63 035	32 367	30 668	83 965	44 765	39 200	128	68	60	62
新潟	13 640	6 930	6 710	30 572	15 032	15 540	26	14	12	14
富山	6 604	3 414	3 190	13 207	6 555	6 652	8	5	3	5
石川	7 808	4 000	3 808	12 900	6 358	6 542	16	9	7	10
福山	5 306	2 770	2 536	9 593	4 753	4 840	12	8	4	8
山梨	5 193	2 631	2 562	10 083	5 133	4 950	12	6	6	5
長野	13 550	6 893	6 657	26 047	12 865	13 182	20	8	12	14
岐阜	12 776	6 463	6 313	23 417	11 924	11 493	28	14	14	13
静岡	23 457	12 101	11 356	42 188	21 641	20 547	55	29	26	33
愛知	57 145	29 487	27 658	69 931	37 162	32 769	109	55	54	45
三重	11 690	5 983	5 707	20 808	10 678	10 130	16	10	6	3
滋賀	10 627	5 480	5 147	13 221	6 718	6 503	20	8	12	13
京都	16 993	8 755	8 238	27 025	13 642	13 383	34	15	19	10
大阪	62 557	31 848	30 709	90 411	48 057	42 354	108	59	49	52
兵庫	38 043	19 372	18 671	57 935	29 586	28 349	60	34	26	29
奈良	8 323	4 235	4 088	14 660	7 471	7 189	15	7	8	8
和歌山	5 869	3 030	2 839	12 839	6 375	6 464	7	1	6	2
鳥取	3 988	2 056	1 932	7 605	3 646	3 959	11	6	5	7
島根	4 594	2 353	2 241	9 710	4 759	4 951	10	4	6	4
岡山	13 695	7 059	6 636	21 944	11 022	10 922	29	17	12	10
広島	20 034	10 317	9 717	31 237	15 680	15 557	36	18	18	15
山口	8 771	4 471	4 300	19 080	9 295	9 785	16	6	10	5
徳島	4 554	2 353	2 201	10 126	4 876	5 250	11	5	6	4
香川	6 631	3 391	3 240	12 148	5 925	6 223	8	4	4	2
愛媛	8 446	4 342	4 104	18 278	8 911	9 367	10	6	4	5
高知	4 270	2 200	2 070	10 317	5 035	5 282	11	8	3	6
福岡	39 754	20 343	19 411	54 097	26 731	27 366	90	48	42	35
佐賀	6 231	3 234	2 997	9 967	4 784	5 183	15	5	10	6
長崎	9 585	4 914	4 671	17 612	8 548	9 064	25	12	13	13
熊本	13 305	6 892	6 413	21 670	10 444	11 226	27	20	7	12
大分	7 624	3 923	3 701	14 614	7 043	7 571	10	4	6	6
宮崎	8 043	4 141	3 902	13 788	6 732	7 056	16	12	4	4
鹿児島	11 977	6 032	5 945	21 834	10 471	11 363	24	13	11	13
沖縄	14 902	7 661	7 241	12 509	6 767	5 742	19	11	8	8
外国	27	14	13	138	90	48	1	1	-	-
不詳	.	.	.	995	802	193	2	2	-	1
(再掲)										
東京都区部	73 453	37 514	35 939	80 986	42 386	38 600	110	55	55	49
札幌市	12 741	6 572	6 169	19 776	9 914	9 862	27	19	8	11
仙台市	7 786	4 040	3 746	9 117	4 727	4 390	7	8	1	6
さいたま市	10 110	5 223	4 887	11 203	6 094	5 109	21	13	8	10
千葉市	6 192	3 178	3 014	9 324	5 204	4 120	8	3	5	3
横浜市	25 561	13 047	12 514	33 294	17 768	15 526	56	30	26	27
川崎市	12 971	6 741	6 230	11 566	6 212	5 354	20	11	9	10
相模原市	4 594	2 327	2 267	6 532	3 607	2 925	8	4	4	2
新潟市	5 323	2 727	2 596	9 258	4 639	4 619	9	3	6	7
静岡市	4 352	2 268	2 084	8 284	4 210	4 074	2	-	2	-
浜松市	5 560	2 873	2 687	8 385	4 288	4 097	17	9	8	11
名古屋市	17 740	9 048	8 692	22 871	12 020	10 851	38	19	19	16
京都市	9 495	4 914	4 581	14 769	7 408	7 361	20	8	12	7
大阪市	20 327	10 379	9 948	29 433	15 893	13 540	36	23	13	21
大塚市	5 881	2 910	2 971	8 741	4 636	4 105	12	5	7	5
神戸市	10 163	5 145	5 018	15 769	7 982	7 787	11	5	6	4
岡山市	5 597	2 881	2 716	6 914	3 493	3 421	11	6	5	1
広島市	9 241	4 701	4 540	10 631	5 406	5 225	16	8	8	8
北九州市	6 614	3 387	3 227	11 236	5 610	5 626	17	8	9	8
福岡市	13 309	6 818	6 491	12 754	6 376	6 378	27	19	8	9
熊本市	6 293	3 273	3 020	7 297	3 578	3 719	13	11	2	4

注：1) 都道府県別の表章は出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自然増減数	死産数			周産期死亡数			婚姻件数	離婚件数	都道府県 ¹⁾
	総数	自然死産	人工死産	総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡			
△ 515 864	19 449	8 995	10 454	2 956	2 378	578	598 965	208 489	全 国
△ 34 475	852	370	482	112	91	21	23 417	9 833	北 海 道
△ 11 254	168	88	80	36	25	11	4 601	2 009	青 森 県
△ 10 852	155	72	83	31	26	5	4 489	1 754	岩 手 県
△ 10 255	356	172	184	61	43	18	10 073	3 780	宮 城 県
△ 11 088	117	70	47	26	22	4	3 161	1 278	秋 田 県
△ 9 318	147	76	71	24	18	6	4 014	1 433	山 形 県
△ 13 454	273	126	147	36	28	8	7 510	2 985	福 島 県
△ 15 434	407	199	208	87	69	18	12 257	4 658	茨 城 県
△ 9 529	281	131	150	48	37	11	8 572	3 180	栃 木 県
△ 11 353	322	147	175	58	46	12	8 238	3 142	群 馬 県
△ 21 239	1 122	511	611	151	124	27	33 670	12 066	埼 玉 県
△ 21 183	929	454	475	136	114	22	28 646	10 072	千 葉 県
△ 19 006	2 303	965	1 338	308	258	50	86 044	22 708	東 京 都
△ 20 930	1 686	655	1 031	228	182	46	45 917	14 890	神 奈 川 県
△ 16 932	279	144	135	40	30	10	8 742	2 823	新 潟 県
△ 6 603	125	72	53	26	21	5	4 226	1 327	富 山 県
△ 5 092	146	92	54	33	26	7	4 985	1 532	石 川 県
△ 4 287	120	55	65	17	11	6	3 320	1 093	福 井 県
△ 4 890	93	45	48	18	14	4	3 664	1 356	山 梨 県
△ 12 497	260	137	123	46	38	8	8 808	2 981	山 梨 県
△ 10 641	244	119	125	35	27	8	8 227	3 004	岐 阜 県
△ 18 731	490	254	236	88	67	21	15 848	5 834	静 岡 県
△ 12 786	1 135	577	558	202	169	33	39 933	12 342	愛 知 県
△ 9 118	237	107	130	24	21	3	7 743	2 864	三 重 県
△ 2 594	183	102	81	46	33	13	6 439	2 095	滋 賀 県
△ 10 032	359	179	180	57	49	8	11 497	4 022	京 都 府
△ 27 854	1 339	609	730	225	187	38	46 393	16 282	大 阪 府
△ 19 892	770	376	394	112	89	23	25 109	9 143	兵 庫 県
△ 6 337	184	86	98	28	21	7	5 249	2 024	和 歌 山 県
△ 6 970	124	44	80	14	13	1	3 860	1 595	和 歌 山 県
△ 3 617	106	46	60	18	13	5	2 389	885	鳥 取 県
△ 5 116	98	54	44	17	14	3	2 625	945	島 根 県
△ 8 249	286	120	166	40	33	7	8 733	3 064	岡 山 県
△ 11 203	425	208	217	68	55	13	13 185	4 484	広 島 県
△ 10 309	179	99	80	37	33	4	5 620	2 143	山 口 県
△ 5 572	90	56	34	19	16	3	2 878	1 123	徳 島 県
△ 5 517	148	62	86	22	20	2	4 237	1 675	香 川 県
△ 9 832	202	83	119	24	19	5	5 360	2 151	愛 媛 県
△ 6 047	83	30	53	17	11	6	2 630	1 240	高 知 県
△ 14 343	910	398	512	123	96	27	25 777	9 774	福 岡 県
△ 3 736	125	69	56	21	18	3	3 394	1 329	佐 賀 県
△ 8 027	193	84	109	27	18	9	5 472	2 125	長 崎 県
△ 8 365	313	152	161	47	35	12	7 535	2 950	熊 本 県
△ 6 990	193	92	101	30	26	4	4 955	1 944	大 宮 市
△ 5 745	222	96	126	20	16	4	4 633	2 040	大 宮 市
△ 9 857	287	126	161	35	25	10	6 865	2 895	鹿 児 島 県
△ 2 393	370	180	190	36	30	6	8 025	3 617	沖 縄 県
△ 111	9	2	7	1	1	-	.	.	外 国
.	4	4	-	1	-	1	.	.	不 詳
△ 7 533	1 675	686	989	219	178	41	67 283	16 309	(再 掲) 東 京 都 区 部
△ 7 035	361	162	199	51	41	10	10 117	3 845	札 幌 市
△ 1 331	178	89	89	25	21	4	5 676	1 813	仙 台 市
△ 1 093	223	84	139	25	17	8	6 711	1 963	さい たま 市
△ 3 132	144	83	61	20	19	1	4 434	1 630	千 葉 市
△ 7 733	670	261	409	90	75	15	18 636	6 004	横 浜 市
△ 1 405	355	117	238	43	35	8	10 301	2 432	川 崎 市
△ 1 938	136	53	83	13	11	2	3 313	1 240	相 模 原 市
△ 3 935	107	59	48	18	12	6	3 554	996	新 潟 市
△ 3 932	89	45	44	9	9	-	3 025	1 095	静 岡 市
△ 2 825	110	60	50	18	13	5	3 660	1 233	浜 松 市
△ 5 131	360	168	192	63	51	12	13 874	4 144	名 古 屋 市
△ 5 274	209	101	108	33	28	5	7 216	2 251	京 都 市
△ 9 106	478	204	274	79	64	15	18 461	5 821	大 阪 市
△ 2 860	115	55	60	23	20	3	3 939	1 440	大 塚 市
△ 5 606	245	95	150	23	20	3	7 239	2 610	神 戸 市
△ 1 317	115	44	71	16	16	-	3 759	1 188	岡 山 市
△ 1 390	195	91	104	34	27	7	6 236	1 997	広 島 市
△ 4 622	151	65	86	25	17	8	4 626	1 845	北 九 州 市
555	294	125	169	40	35	5	9 725	2 887	福 岡 市
△ 1 004	140	68	72	18	14	4	3 677	1 321	熊 本 市

第9表 人口動態総覧（率），都道府県（特別区—指定都市再掲）別

都道府県 ¹⁾	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率
	(人口千対) ³⁾		(出生千対)		(人口千対) ³⁾
全国 ²⁾	7.0	11.2	1.9	0.9	△ 4.2
北海道	6.0	12.6	2.1	0.8	△ 6.6
青森	5.8	14.9	3.2	2.1	△ 9.1
岩手	5.7	14.6	2.2	0.7	△ 8.9
宮城	6.5	11.0	1.8	1.3	△ 4.5
秋田	4.9	16.4	2.1	1.1	△ 11.5
山形	6.0	14.7	2.3	0.9	△ 8.7
福島	6.3	13.7	2.5	0.9	△ 7.3
茨城	6.4	11.9	2.9	1.4	△ 5.5
栃木	6.6	11.6	2.7	1.2	△ 5.0
群馬	6.3	12.3	1.8	1.2	△ 6.0
埼玉	6.7	9.7	1.8	0.7	△ 3.0
千葉	6.6	10.1	2.0	0.9	△ 3.4
東京都	7.6	9.0	1.4	0.6	△ 1.4
神奈川県	7.0	9.3	2.0	1.0	△ 2.3
新潟	6.2	13.9	1.9	1.0	△ 7.7
富山	6.4	12.9	1.2	0.8	△ 6.4
石川	7.0	11.5	2.0	1.3	△ 4.5
福井	7.0	12.7	2.3	1.5	△ 5.7
山梨	6.5	12.6	2.3	1.0	△ 6.1
長野	6.7	12.9	1.5	1.0	△ 6.2
岐阜	6.6	12.1	2.2	1.0	△ 5.5
静岡県	6.6	11.9	2.3	1.4	△ 5.3
愛知県	7.8	9.6	1.9	0.8	△ 1.7
三重	6.7	12.0	1.4	0.3	△ 5.3
滋賀	7.7	9.5	1.9	1.2	△ 1.9
京都府	6.7	10.7	2.0	0.6	△ 4.0
大阪府	7.3	10.5	1.7	0.8	△ 3.2
兵庫県	7.1	10.8	1.6	0.8	△ 3.7
奈良	6.3	11.1	1.8	1.0	△ 4.8
和歌山	6.4	14.0	1.2	0.3	△ 7.6
鳥取	7.2	13.8	2.8	1.8	△ 6.6
島根	6.9	14.6	2.2	0.9	△ 7.7
岡山	7.3	11.8	2.1	0.7	△ 4.4
広島	7.3	11.3	1.8	0.7	△ 4.1
山口	6.5	14.2	1.8	0.6	△ 7.7
徳島	6.3	14.0	2.4	0.9	△ 7.7
香川	7.0	12.9	1.2	0.3	△ 5.8
愛媛	6.4	13.8	1.2	0.6	△ 7.4
高知	6.2	14.9	2.6	1.4	△ 8.7
福岡	7.9	10.7	2.3	0.9	△ 2.8
佐賀	7.7	12.3	2.4	1.0	△ 4.6
長崎	7.3	13.4	2.6	1.4	△ 6.1
熊本	7.7	12.5	2.0	0.9	△ 4.8
大分	6.8	13.0	1.3	0.8	△ 6.2
宮崎	7.6	12.9	2.0	0.5	△ 5.4
鹿児島	7.5	13.7	2.0	1.1	△ 6.2
沖縄	10.4	8.7	1.3	0.5	1.7
(再掲)					
東京都区部	7.6	8.4	1.5	0.7	△ 0.8
札幌市	6.5	10.0	2.1	0.9	△ 3.6
仙台市	7.1	8.4	1.2	0.8	△ 1.2
さいたま市	7.7	8.6	2.1	1.0	△ 0.8
千葉市	6.3	9.5	1.3	0.5	△ 3.2
横浜市	6.8	8.9	2.2	1.1	△ 2.1
川崎市	8.5	7.6	1.5	0.8	0.9
相模原市	6.4	9.0	1.7	0.4	△ 2.7
新潟市	6.7	11.6	1.7	1.3	△ 4.9
静岡市	6.3	12.0	0.5	-	△ 5.7
浜松市	7.0	10.6	3.1	2.0	△ 3.6
名古屋市	7.6	9.8	2.1	0.9	△ 2.2
京都市	6.5	10.1	2.1	0.7	△ 3.6
大阪市	7.4	10.7	1.8	1.0	△ 3.3
堺市	7.1	10.6	2.0	0.9	△ 3.5
神戸市	6.7	10.4	1.1	0.4	△ 3.7
岡山市	7.8	9.6	2.0	0.2	△ 1.8
広島市	7.7	8.9	1.7	0.9	△ 1.2
北九州市	7.0	12.0	2.6	1.2	△ 4.9
福岡市	8.4	8.0	2.0	0.7	0.3
熊本市	8.5	9.9	2.1	0.6	△ 1.4

注：1) 都道府県別の表章は出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

2) 全国には住所が外国・不詳を含む。

3) 人口千対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」(51頁)参照。

死産率 ⁴⁾	自然死産率 ⁴⁾ (出 産 千 対)	人工死産率 ⁴⁾	周産期死亡率 ⁵⁾	婚 姻 率 (人 口 千 対) ³⁾	離 婚 率	合計特殊 ⁶⁾ 出生率	都 道 府 県 ¹⁾
22.0	10.2	11.8	3.4	4.8	1.69	1.36	全 国 ²⁾
26.7	11.6	15.1	3.6	4.5	1.89	1.24	北 海 道
22.9	12.0	10.9	5.0	3.7	1.62	1.38	青 森 県
21.7	10.1	11.6	4.4	3.7	1.44	1.35	岩 手 県
23.3	11.2	12.0	4.1	4.4	1.66	1.23	宮 城 県
24.3	14.5	9.8	5.5	3.3	1.33	1.33	秋 田 県
22.4	11.6	10.8	3.7	3.8	1.34	1.40	山 形 県
23.1	10.7	12.4	3.1	4.1	1.63	1.47	福 島 県
22.1	10.8	11.3	4.8	4.4	1.66	1.39	茨 城 県
21.8	10.2	11.6	3.8	4.5	1.67	1.39	木 野 川 市
26.3	12.0	14.3	4.9	4.4	1.67	1.40	群 馬 県
22.7	10.3	12.4	3.1	4.7	1.68	1.27	埼 玉 県
22.3	10.9	11.4	3.3	4.7	1.64	1.28	千 葉 県
22.1	9.3	12.9	3.0	6.4	1.69	1.15	東 京 都
26.1	10.1	15.9	3.6	5.1	1.65	1.28	神 奈 川 県
20.0	10.3	9.7	2.9	4.0	1.28	1.38	新 潟 県
18.6	10.7	7.9	3.9	4.1	1.29	1.53	富 山 県
18.4	11.6	6.8	4.2	4.4	1.36	1.46	石 川 県
22.1	10.1	12.0	3.2	4.4	1.45	1.56	福 井 県
17.6	8.5	9.1	3.5	4.6	1.70	1.44	山 梨 県
18.8	9.9	8.9	3.4	4.4	1.48	1.57	山 長 野 県
18.7	9.1	9.6	2.7	4.2	1.55	1.45	岐 阜 県
20.5	10.6	9.9	3.7	4.5	1.64	1.44	静 岡 県
19.5	9.9	9.6	3.5	5.5	1.69	1.45	愛 知 県
19.9	9.0	10.9	2.0	4.5	1.65	1.47	重 慶 市
16.9	9.4	7.5	4.3	4.6	1.51	1.47	滋 賀 県
20.7	10.3	10.4	3.3	4.5	1.59	1.25	京 都 府
21.0	9.5	11.4	3.6	5.4	1.89	1.31	大 阪 府
19.8	9.7	10.2	2.9	4.7	1.70	1.41	兵 庫 県
21.6	10.1	11.5	3.4	4.0	1.53	1.31	奈 良 県
20.7	7.3	13.3	2.4	4.2	1.74	1.46	和 歌 山 県
25.9	11.2	14.7	4.5	4.3	1.61	1.63	鳥 取 県
20.9	11.5	9.4	3.7	3.9	1.42	1.68	島 根 県
20.5	8.6	11.9	2.9	4.7	1.64	1.47	岡 山 県
20.8	10.2	10.6	3.4	4.8	1.62	1.49	広 島 県
20.0	11.1	8.9	4.2	4.2	1.60	1.56	山 口 県
19.4	12.1	7.3	4.2	4.0	1.55	1.46	徳 島 県
21.8	9.1	12.7	3.3	4.5	1.77	1.59	香 川 県
23.4	9.6	13.8	2.8	4.0	1.62	1.46	愛 媛 県
19.1	6.9	12.2	4.0	3.8	1.79	1.47	高 知 県
22.4	9.8	12.6	3.1	5.1	1.94	1.44	福 岡 県
19.7	10.9	8.8	3.4	4.2	1.64	1.64	佐 賀 県
19.7	8.6	11.1	2.8	4.2	1.61	1.66	長 崎 県
23.0	11.2	11.8	3.5	4.4	1.70	1.60	熊 本 県
24.7	11.8	12.9	3.9	4.4	1.73	1.53	大 分 県
26.9	11.6	15.2	2.5	4.4	1.92	1.73	宮 崎 県
23.4	10.3	13.1	2.9	4.3	1.82	1.63	鹿 児 島 県
24.2	11.8	12.4	2.4	5.6	2.52	1.82	沖 縄 県
22.3	9.1	13.2	3.0	7.0	1.69	...	(再 掲)
27.6	12.4	15.2	4.0	5.1	1.95	...	東 京 都 区 部
22.4	11.2	11.2	3.2	5.2	1.66	...	札 幌 市
21.6	8.1	13.5	2.5	5.1	1.50	...	仙 台 市
22.7	13.1	9.6	3.2	4.5	1.66	...	さいたま市
25.5	10.0	15.6	3.5	5.0	1.60	...	千 葉 市
26.6	8.8	17.9	3.3	6.7	1.59	...	横 浜 市
28.8	11.2	17.5	2.8	4.6	1.72	...	川 崎 市
19.7	10.9	8.8	3.4	4.5	1.25	...	相 模 原 市
20.0	10.1	9.9	2.1	4.4	1.58	...	新 潟 市
19.4	10.6	8.8	3.2	4.6	1.56	...	静 岡 市
19.9	9.3	10.6	3.5	6.0	1.78	...	浜 松 市
21.5	10.4	11.1	3.5	4.9	1.54	...	名 古 屋 市
23.0	9.8	13.2	3.9	6.7	2.12	...	京 都 市
19.2	9.2	10.0	3.9	4.8	1.74	...	大 阪 市
23.5	9.1	14.4	2.3	4.8	1.71	...	堺 市
20.1	7.7	12.4	2.9	5.2	1.65	...	神 戸 市
20.7	9.6	11.0	3.7	5.2	1.67	...	岡 山 市
22.3	9.6	12.7	3.8	4.9	1.96	...	広 島 市
21.6	9.2	12.4	3.0	6.1	1.81	...	北 九 州 市
21.8	10.6	11.2	2.9	5.0	1.79	...	福 岡 市
						...	熊 本 市

注：4) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

5) 周産期死亡率は周産期死亡数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

6) 分母に用いた人口は「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）で、全国は各歳別日本人口、都道府県は5歳階級別日本人口。

「参考 3 諸率の算出に用いた人口④、⑤」（51、52頁）参照。

第10表 主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対)⁴⁾、都道府県(特別区―指定都市再掲)別

都道府県 ²⁾	全死因		02100 悪性新生物<腫瘍>		09200 心疾患(高血圧性を除く)		18100 老 衰		09300 脳血管疾患		10200 肺 炎	
	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率
全 国 ³⁾	1 381 098	1 116.2	376 392	304.2	207 628	167.8	121 868	98.5	106 506	86.1	95 498	77.2
北海道	65 496	1 256.9	19 424	372.7	9 576	183.8	4 399	84.4	4 800	92.1	4 504	86.4
青森	18 424	1 485.8	5 124	413.2	2 806	226.3	1 494	120.5	1 610	129.8	1 320	106.5
岩手	17 826	1 462.3	4 470	366.7	2 902	238.1	1 718	140.9	1 939	159.1	1 100	90.2
宮城	25 202	1 103.9	6 822	298.8	3 972	174.0	2 392	104.8	2 470	108.2	1 293	56.6
秋田	15 784	1 639.0	4 157	431.7	2 046	212.5	1 435	149.0	1 625	168.7	1 078	111.9
山形	15 719	1 469.1	3 952	369.3	2 422	226.4	1 878	175.5	1 494	139.6	980	91.6
福島	25 006	1 365.7	6 232	340.4	4 001	218.5	2 459	134.3	2 233	122.0	1 588	86.7
茨城	33 438	1 190.0	8 872	315.7	5 032	179.1	2 887	102.7	2 874	102.3	2 734	97.3
栃木	22 137	1 161.4	5 733	300.8	3 530	185.2	2 093	109.8	2 099	110.1	1 408	73.9
群馬	23 254	1 233.0	5 998	318.0	3 511	186.2	1 769	93.8	1 976	104.8	1 829	97.0
埼玉	69 537	969.3	19 789	275.8	11 117	155.0	4 884	68.1	4 964	69.2	5 675	79.1
千葉	61 981	1 009.3	17 444	284.1	9 780	159.3	5 153	83.9	4 562	74.3	4 701	76.6
東京都	120 823	901.3	34 072	254.2	18 440	137.6	10 534	78.6	8 866	66.1	8 156	60.8
神奈川県	83 965	933.3	23 972	266.4	12 472	138.6	8 609	95.7	5 976	66.4	5 242	58.3
新潟	30 572	1 385.9	7 954	360.6	4 171	189.1	3 419	155.0	2 881	130.6	1 741	78.9
富山	13 207	1 287.2	3 491	340.3	1 781	173.6	1 246	121.4	1 172	114.2	942	91.8
石川	12 900	1 148.7	3 525	313.9	1 995	177.6	1 056	94.0	1 046	93.1	837	74.5
福井	9 593	1 268.9	2 349	310.7	1 549	204.9	851	112.6	802	106.1	717	94.8
山梨	10 083	1 263.5	2 547	319.2	1 445	181.1	998	125.1	811	101.6	642	80.5
長野	26 047	1 292.0	6 303	312.6	3 886	192.8	3 087	153.1	2 456	121.8	1 369	67.9
岐阜	23 417	1 207.1	6 170	318.0	3 475	179.1	2 415	124.5	1 750	90.2	1 556	80.2
静岡県	42 188	1 186.1	10 877	305.8	5 939	167.0	5 382	151.3	3 750	105.4	2 407	67.7
愛知県	69 931	955.9	19 549	267.2	8 724	119.2	7 096	97.0	4 939	67.5	4 446	60.8
三重	20 808	1 198.6	5 266	303.3	3 118	179.6	2 418	139.3	1 638	94.4	1 401	80.7
滋賀	13 221	954.6	3 645	263.2	2 005	144.8	1 154	83.3	954	68.9	714	51.6
京都府	27 025	1 069.4	7 670	303.5	4 482	177.4	2 337	92.5	1 929	76.3	1 635	64.7
大阪府	90 411	1 048.5	26 436	306.6	14 460	167.7	5 692	66.0	5 616	65.1	7 442	86.3
兵庫県	57 935	1 079.1	16 493	307.2	8 674	161.6	4 738	88.2	4 194	78.1	3 699	68.9
奈良	14 660	1 111.4	4 123	312.6	2 427	184.0	1 274	96.6	934	70.8	1 137	86.2
和歌山	12 839	1 398.6	3 305	360.0	2 278	248.1	1 357	147.8	794	86.5	996	108.5
鳥取	7 605	1 380.2	2 055	373.0	1 003	182.0	908	164.8	645	117.1	392	71.1
島根	9 710	1 460.2	2 480	372.9	1 375	206.8	982	147.7	803	120.8	463	69.6
岡山	21 944	1 176.0	5 691	305.0	3 526	189.0	1 940	104.0	1 542	82.6	1 658	88.9
広島	31 237	1 131.4	8 292	300.3	5 013	181.6	2 860	103.6	2 258	81.8	2 205	79.9
山口	19 080	1 423.9	4 907	366.2	3 192	238.2	1 515	113.1	1 592	118.8	1 621	121.0
徳島	10 126	1 400.6	2 490	344.4	1 475	204.0	946	130.8	730	101.0	870	120.3
香川県	12 148	1 285.5	2 968	314.1	2 021	213.9	1 333	141.1	899	95.1	568	60.1
愛媛	18 278	1 376.4	4 548	342.5	3 251	244.8	1 889	142.2	1 481	111.5	1 302	98.0
高知	10 317	1 488.7	2 561	369.6	1 646	237.5	759	109.5	818	118.0	895	129.1
福岡	54 097	1 073.6	15 704	311.6	6 255	124.1	3 310	65.7	3 776	74.9	3 997	79.3
佐賀	9 967	1 233.5	2 721	336.8	1 394	172.5	784	97.0	771	95.4	779	96.4
長崎	17 612	1 336.3	4 768	361.8	2 662	202.0	1 243	94.3	1 292	98.0	1 328	100.8
熊本	21 670	1 251.9	5 543	320.2	3 257	188.2	1 990	115.0	1 557	89.9	1 507	87.1
大分	14 614	1 301.3	3 666	326.4	2 146	191.1	1 212	107.9	1 185	105.5	1 065	94.8
宮崎	13 788	1 294.6	3 593	337.4	2 263	212.5	1 066	100.1	1 181	110.9	1 026	96.3
鹿児島	21 834	1 374.1	5 250	330.4	3 305	208.0	1 948	122.6	1 769	111.3	1 847	116.2
沖縄	12 509	872.3	3 270	228.0	1 713	119.5	948	66.1	1 007	70.2	640	44.6
外国	138	.	23	.	13	.	3	.	5	.	5	.
(再掲)												
東京都区部	80 986	839.8	23 148	240.0	12 152	126.0	6 910	71.7	5 803	60.2	5 278	54.7
札幌市	19 776	1 003.9	6 035	306.3	2 597	131.8	1 094	55.5	1 389	70.5	1 353	68.7
仙台市	9 117	836.4	2 645	242.7	1 288	118.2	861	79.0	851	78.1	420	38.5
さいたま市	11 203	856.5	3 204	245.0	1 613	123.3	995	76.1	766	58.6	822	62.8
千葉市	9 324	951.4	2 704	275.9	1 390	141.8	714	72.9	686	70.0	697	71.1
横浜市	33 294	888.1	9 552	254.8	5 026	134.1	3 665	97.8	2 233	59.6	1 923	51.3
川崎市	11 566	755.9	3 296	215.4	1 771	115.8	1 081	70.7	833	54.4	748	48.9
相模原市	6 532	903.5	1 901	262.9	1 029	142.3	532	73.6	476	65.8	425	58.8
新潟市	9 258	1 161.6	2 618	328.5	1 198	150.3	872	109.4	835	104.8	537	67.4
静岡市	8 284	1 198.8	2 214	320.4	1 122	162.4	1 268	183.5	667	96.5	482	69.8
浜松市	8 385	1 058.7	1 986	250.8	1 183	149.4	1 213	153.2	754	95.2	405	51.1
名古屋市	22 871	982.4	6 322	271.6	2 888	124.1	2 257	97.0	1 549	66.5	1 483	63.7
京都市	14 769	1 007.4	4 275	291.6	2 507	171.0	1 185	80.8	1 029	70.2	899	61.3
大阪市	29 433	1 074.2	8 354	304.9	4 279	156.2	1 648	60.1	1 960	71.5	2 560	93.4
堺市	8 741	1 055.7	2 658	321.0	1 219	147.2	574	69.3	586	70.8	765	92.4
神戸市	15 769	1 035.4	4 557	299.2	2 246	147.5	1 226	80.5	1 071	70.3	983	64.5
岡山市	6 914	958.9	1 906	264.4	994	137.9	614	85.2	465	64.5	457	63.4
広島市	10 631	886.7	3 018	251.7	1 628	135.8	920	76.7	773	64.5	660	55.0
北九州市	11 236	1 195.3	3 278	348.7	1 225	130.3	652	69.4	818	87.0	788	83.8
福岡市	12 754	800.6	3 868	242.8	1 439	90.3	805	50.5	770	48.3	845	53.0
熊本市	7 297	987.4	2 006	271.4	1 049	141.9	681	92.2	475	64.3	438	59.3

注：1) 死因名の上部の数字は死因簡単分類コードである。

2) 都道府県別の表章は死亡者の住所による。

10601 誤嚥性肺炎		20100 不慮の事故		14200 腎不全		05100 血管性及び詳細不明の認知症		06400 アルツハイマー病		(参考) 04100 糖尿病		都道府県 ²⁾	
死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率		
40 354	32.6	39 410	31.9	26 644	21.5	21 370	17.3	20 716	16.7	13 837	11.2	全 国 ³⁾	
1 251	24.0	1 838	35.3	1 558	29.9	1 132	21.7	1 057	20.3	724	13.9	北 海 道	
353	28.5	566	45.6	430	34.7	379	30.6	387	31.2	223	18.0	青 森	
461	37.8	510	41.8	327	26.8	230	18.9	373	30.6	202	16.6	岩 手	
670	29.3	711	31.1	458	20.1	404	17.7	546	23.9	222	9.7	宮 城	
404	42.0	517	53.7	346	35.9	304	31.6	392	40.7	151	15.7	秋 田	
396	37.0	459	42.9	327	30.6	353	33.0	400	37.4	102	9.5	山 形	
623	34.0	893	48.8	419	22.9	461	25.2	398	21.7	286	15.6	福 島	
728	25.9	1 016	36.2	568	20.2	466	16.6	286	10.2	431	15.3	茨 城	
444	23.3	591	31.0	391	20.5	432	22.7	370	19.4	233	12.2	栃 木	
627	33.2	681	36.1	440	23.3	411	21.8	416	22.1	274	14.5	群 馬	
1 572	21.9	1 608	22.4	1 292	18.0	974	13.6	879	12.3	709	9.9	埼 玉	
1 536	25.0	1 481	24.1	1 042	17.0	804	13.1	622	10.1	704	11.5	千 葉	
2 994	22.3	2 887	21.5	2 058	15.4	1 937	14.4	1 625	12.1	1 102	8.2	東 京	
2 565	28.5	2 730	30.3	1 371	15.2	1 228	13.6	1 137	12.6	685	7.6	神 奈 川	
703	31.9	977	44.3	528	23.9	751	34.0	938	42.5	317	14.4	新 潟	
422	41.1	518	50.5	245	23.9	264	25.7	257	25.0	120	11.7	富 山	
419	37.3	383	34.1	234	20.8	228	20.3	268	23.9	126	11.2	石 川	
326	43.1	337	44.6	206	27.2	142	18.8	161	21.3	127	16.8	福 井	
273	34.2	320	40.1	213	26.7	167	20.9	161	20.2	112	14.0	山 梨	
730	36.2	877	43.5	390	19.3	551	27.3	458	22.7	293	14.5	長 野	
977	50.4	826	42.6	458	23.6	348	17.9	299	15.4	193	9.9	岐 阜	
1 329	37.4	1 185	33.3	830	23.3	731	20.6	492	13.8	451	12.7	静 岡	
2 530	34.6	1 930	26.4	1 195	16.3	857	11.7	737	10.1	539	7.4	愛 知	
604	34.8	643	37.0	413	23.8	366	21.1	214	12.3	228	13.1	三 重	
452	32.6	427	30.8	271	19.6	239	17.3	273	19.7	119	8.6	滋 賀	
865	34.2	571	22.6	523	20.7	422	16.7	428	16.9	236	9.3	京 都	
3 122	36.2	2 346	27.2	1 960	22.7	1 152	13.4	833	9.7	917	10.6	大 阪	
1 707	31.8	1 774	33.0	1 187	22.1	1 003	18.7	859	16.0	604	11.2	兵 庫	
463	35.1	365	27.7	265	20.1	212	16.1	163	12.4	156	11.8	奈 良	
418	45.5	401	43.7	298	32.5	108	11.8	118	12.9	111	12.1	和 歌 山	
226	41.0	237	43.0	122	22.1	91	16.5	154	27.9	58	10.5	鳥 取	
389	58.5	244	36.7	198	29.8	210	31.6	290	43.6	92	13.8	島 根	
751	40.2	639	34.2	400	21.4	289	15.5	376	20.2	195	10.5	岡 山	
921	33.4	927	33.6	651	23.6	551	20.0	469	17.0	325	11.8	広 島	
434	32.4	475	35.4	395	29.5	209	15.6	330	24.6	181	13.5	山 口	
357	49.4	361	49.9	198	27.4	168	23.2	124	17.2	130	18.0	徳 島	
763	80.7	343	36.3	245	25.9	145	15.3	187	19.8	162	17.1	香 川	
547	41.2	582	43.8	382	28.8	215	16.2	265	20.0	197	14.8	愛 媛	
254	36.7	358	51.7	238	34.3	111	16.0	154	22.2	91	13.1	高 知	
2 010	39.9	1 662	33.0	1 029	20.4	874	17.3	911	18.1	568	11.3	福 岡	
322	39.9	291	36.0	214	26.5	115	14.2	192	23.8	94	11.6	佐 賀	
624	47.3	496	37.6	362	27.5	238	18.1	283	21.5	144	10.9	長 崎	
898	51.9	592	34.2	513	29.6	318	18.4	384	22.2	200	11.6	熊 本	
533	47.5	471	41.9	342	30.5	287	25.6	317	28.2	145	12.9	大 分	
329	30.9	391	36.7	279	26.2	158	14.8	241	22.6	140	13.1	宮 崎	
667	42.0	631	39.7	551	34.7	197	12.4	358	22.5	230	14.5	鹿 児 島	
360	25.1	290	20.2	271	18.9	134	9.3	131	9.1	183	12.8	冲 縄	
-	.	4	.	2	.	-	.	1	.	-	.	外 国	
1 998	20.7	2 034	21.1	1 395	14.5	1 229	12.7	1 108	11.5	758	7.9	(再 掲) 東京都区部	
362	18.4	462	23.5	446	22.6	377	19.1	320	16.2	227	11.5	札 幌 市	
260	23.9	242	22.2	145	13.3	147	13.5	223	20.5	99	9.1	仙 台 市	
307	23.5	242	18.5	199	15.2	162	12.4	149	11.4	107	8.2	さいたま市	
234	23.9	199	20.3	156	15.9	119	12.1	105	10.7	113	11.5	千 葉 市	
1 059	28.2	1 098	29.3	495	13.2	477	12.7	468	12.5	246	6.6	横 浜 市	
331	21.6	403	26.3	190	12.4	140	9.2	124	8.1	118	7.7	川 崎 市	
204	28.2	204	28.2	123	17.0	93	12.9	75	10.4	52	7.2	相 模 原 市	
266	33.4	249	31.2	159	19.9	226	28.4	238	29.9	93	11.7	新 潟 市	
245	35.5	229	33.1	152	22.0	78	11.3	56	8.1	88	12.7	静 岡 市	
345	43.6	213	26.9	181	22.9	170	21.5	122	15.4	84	10.6	浜 松 市	
878	37.7	583	25.0	365	15.7	304	13.1	255	11.0	188	8.1	名古屋市	
441	30.1	312	21.3	278	19.0	231	15.8	232	15.8	132	9.0	京 都 市	
1 101	40.2	821	30.0	669	24.4	335	12.2	238	8.7	308	11.2	大 阪 市	
333	40.2	210	25.4	200	24.2	96	11.6	70	8.5	80	9.7	堺 市	
546	35.9	521	34.2	301	19.8	279	18.3	218	14.3	169	11.1	神 戸 市	
242	33.6	189	26.2	118	16.4	70	9.7	164	22.7	49	6.8	岡 山 市	
326	27.2	252	21.0	212	17.7	177	14.8	144	12.0	112	9.3	広 島 市	
462	49.1	345	36.7	222	23.6	201	21.4	194	20.6	133	14.1	北九州市	
433	27.2	412	25.9	217	13.6	207	13.0	213	13.4	131	8.2	福 岡 市	
307	41.5	194	26.3	168	22.7	97	13.1	134	18.1	61	8.3	熊 本 市	

注：3) 全国値には、住所地不詳を含む。

4) 人口10万対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」(51頁)参照。

参 考

1 合計特殊出生率について

(1) 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の2つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

A 期間合計特殊出生率

ある期間（1年間）の出生状況に着目したもので、その年における各年齢（15～49歳）の女性の出生率を合計したもの。

女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の合計特殊出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

B コーホート合計特殊出生率

ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ（コーホート）の女性の各年齢（15～49歳）の出生率を過去から積み上げたもの。

「その世代の合計特殊出生率」である。

- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」はBのコーホート合計特殊出生率であるが、この値はその世代が50歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとしてAの期間合計特殊出生率が一般に用いられている。

なお、各年齢別の出生率が世代（コーホート）によらず同じであれば、この二つの「合計特殊出生率」は同じ値になる。

- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計であるAの期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計であるBのコーホート合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

(2) 令和元年における状況

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が50歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5歳階級ごとに1つの世代とみて、5年ごとの出生率を合計し、算出した^{*}。

例えば1980～1984年生まれ（令和元年における35～39歳の世代）の39歳までのコーホート合計特殊出生率は1.43であり、令和元年の期間合計特殊出生率（1.36）を上回っている。

* 各年の各年齢別出生率を合計したより精密なコーホート合計特殊出生率は国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

① 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

母の年齢	平成元年 (1989)	平成6年 (1994)	11年 (1999)	16年 (2004)	21年 (2009)	26年 (2014)	令和元年 (2019)
		1.57	1.50	1.34	1.29	1.37	1.42
15～19歳	0.0182	0.0189	0.0242	0.0275	0.0249	0.0224	0.0137
20～24	0.2437	0.2144	0.1904	0.1859	0.1779	0.1487	0.1243
25～29	0.7342	0.6333	0.5012	0.4388	0.4320	0.4204	0.3858
30～34	0.4619	0.4882	0.4583	0.4364	0.4755	0.5034	0.4940
35～39	0.1029	0.1307	0.1501	0.1755	0.2217	0.2747	0.2805
40～44	0.0106	0.0142	0.0177	0.0239	0.0354	0.0516	0.0609
45～49	0.0003	0.0004	0.0005	0.0006	0.0009	0.0014	0.0017

② 各世代(コーホート)別にみた母の年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

母の年齢	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	1990-1994	1995-1999	2000-2004
	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.0182	0.0189	0.0242	0.0275	0.0249	0.0224	0.0137
20～24	0.2144	0.1904	0.1859	0.1779	0.1487	0.1243	
25～29	0.5012	0.4388	0.4320	0.4204	0.3858		
30～34	0.4364	0.4755	0.5034	0.4940			
35～39	0.2217	0.2747	0.2805				
40～44	0.0516	0.0609					
45～49	0.0017						
コーホート 合計特殊出生率	1.45	1.46	1.43	1.12	0.56	0.15	0.01

③ コーホート合計特殊出生率(母の到達年齢別)(ごく粗い計算)

母の年齢	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	1990-1994	1995-1999	2000-2004
	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01
15～24	0.23	0.21	0.21	0.21	0.17	0.15	
15～29	0.73	0.65	0.64	0.63	0.56		
15～34	1.17	1.12	1.15	1.12			
15～39	1.39	1.40	1.43				
15～44	1.44	1.46					
15～49	1.45						

注：「15～19歳の世代」は平成12～16年生まれ、「20～24歳の世代」は平成7～11年生まれ、
「25～29歳の世代」は平成2～6年生まれ、「30～34歳の世代」は昭和60～平成元年生まれ、
「35～39歳の世代」は昭和55～59年生まれ、「40～44歳の世代」は昭和50～54年生まれ、
「45～49歳の世代」は昭和45～49年生まれ。

2 人口動態総覧（率）の国際比較

国名	出生率		死亡率		乳児死亡率		婚姻率		離婚率		合計特殊出生率	
	(人口千対)		(人口千対)		(出生千対)		(人口千対)		(人口千対)			
日本	2019)	*7.0	'19)	*11.2	'19)	*1.9	'19)	*4.8	'19)	*1.69	'19)	*1.36
韓国	'18)	6.4	'18)	5.8	'18)	2.8	'18)	5.0	'18)	2.1	'18)	0.98
シンガポール	'19)	*8.8	'19)	*5.0	'19)	*1.7	'18)	6.4	'18)	1.8	'19)	*1.14
アメリカ	'18)	11.6	'18)	8.7	'18)	5.7	'18)	*6.5	'18)	*2.9	'18)	1.73
フランス	'18)	11.1	'18)	*9.2	'17)	3.6	'18)	*3.5	'16)	1.93	'18)	*1.88
ドイツ	'18)	*9.5	'18)	11.5	'18)	3.2	'18)	*5.0	'18)	1.79	'18)	1.57
イタリア	'17)	7.6	'17)	10.7	'17)	2.7	'17)	3.2	'17)	1.51	'18)	1.29
スウェーデン	'18)	*11.4	'18)	*9.1	'17)	2.4	'18)	5.0	'18)	2.47	'18)	1.76
イギリス	'17)	11.4	'17)	*9.2	'17)	*3.9	'15)	4.4	'16)	1.80	'18)	1.68

注：*印は暫定値である。

資料：(1) 韓国は、大韓民国統計庁 (Statistics Korea) 資料

(2) シンガポールは、シンガポール統計局 (Department of Statistics Singapore) 資料

(3) アメリカは、アメリカ全国保健統計センター (National Center for Health Statistics) 資料

(4) 欧州各国は、国連統計部 (UNSD), Demographic Yearbook 2018

ただし、合計特殊出生率のみ欧州連合統計局 (Eurostat) 資料

3 諸率の算出に用いた人口

① 年齢5歳階級・男女別（日本人人口）

年齢階級	令和元年(2019)			平成30年(2018)
	総数	男	女	
総数	123 731 176	60 208 034	63 523 142	124 218 285
0～4歳	4 678 534	2 396 769	2 281 765	4 762 514
5～9	5 030 788	2 575 221	2 455 567	5 120 025
10～14	5 293 741	2 711 090	2 582 651	5 338 375
15～19	5 706 558	2 927 427	2 779 131	5 803 056
20～24	5 960 242	3 063 070	2 897 172	5 963 102
25～29	5 862 140	2 999 849	2 862 291	5 893 367
30～34	6 474 878	3 300 059	3 174 819	6 690 447
35～39	7 328 763	3 724 188	3 604 575	7 483 085
40～44	8 540 311	4 341 201	4 199 110	8 925 616
45～49	9 640 216	4 891 569	4 748 647	9 506 041
50～54	8 429 352	4 254 560	4 174 792	8 228 969
55～59	7 606 165	3 809 196	3 796 969	7 554 378
60～64	7 450 572	3 682 399	3 768 173	7 521 408
65～69	8 653 715	4 191 592	4 462 123	9 314 416
70～74	8 644 616	4 075 907	4 568 709	8 195 221
75～79	7 211 769	3 225 463	3 986 306	6 904 067
80～84	5 310 386	2 191 157	3 119 229	5 330 212
85～89	3 602 984	1 270 870	2 332 114	3 505 515
90～94	1 758 000	481 000	1 277 000	1 671 000
95～99	478 000	87 000	392 000	439 000
100歳以上	69 000	9 000	60 000	69 000

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

② 都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総数	男	女
全 国	123 731 176	60 208 034	63 523 142
北海道	5 211 000	2 455 000	2 756 000
青森	1 240 000	583 000	657 000
岩手	1 219 000	589 000	631 000
宮城	2 283 000	1 116 000	1 167 000
秋田	963 000	453 000	509 000
山形	1 070 000	517 000	552 000
福島	1 831 000	908 000	923 000
茨城	2 810 000	1 401 000	1 408 000
栃木	1 906 000	951 000	955 000
群馬	1 886 000	932 000	955 000
埼玉	7 174 000	3 575 000	3 599 000
千葉	6 141 000	3 051 000	3 090 000
東京	13 405 000	6 589 000	6 817 000
神奈川	8 997 000	4 483 000	4 514 000
新潟	2 206 000	1 071 000	1 135 000
富山	1 026 000	498 000	528 000
石川	1 123 000	545 000	579 000
福井	756 000	368 000	388 000
山梨	798 000	391 000	407 000
長野	2 016 000	985 000	1 030 000
岐阜	1 940 000	941 000	998 000
静岡	3 557 000	1 754 000	1 803 000
愛知	7 316 000	3 661 000	3 655 000
三重	1 736 000	847 000	890 000
滋賀	1 385 000	683 000	702 000
京都	2 527 000	1 206 000	1 320 000
大阪	8 623 000	4 136 000	4 486 000
兵庫	5 369 000	2 557 000	2 812 000
奈良	1 319 000	621 000	698 000
和歌山	918 000	432 000	486 000
鳥取	551 000	264 000	287 000
島根	665 000	321 000	344 000
岡山	1 866 000	897 000	968 000
広島	2 761 000	1 339 000	1 422 000
山口	1 340 000	637 000	704 000
徳島	723 000	346 000	378 000
香川	945 000	458 000	487 000
愛媛	1 328 000	628 000	700 000
高知	693 000	327 000	367 000
福岡	5 039 000	2 381 000	2 658 000
佐賀	808 000	383 000	425 000
長崎	1 318 000	620 000	698 000
熊本	1 731 000	819 000	913 000
大分	1 123 000	533 000	590 000
宮崎	1 065 000	502 000	563 000
鹿児島	1 589 000	749 000	840 000
沖縄	1 434 000	704 000	730 000

資料：「人口推計（令和元年10月1日現在）」（総務省統計局）

③ 特別区一指定都市・男女別人口（総人口）

特別区一指定都市	総数	男	女
東京都区部	9 644 000	4 735 000	4 910 000
札幌市	1 970 000	916 000	1 054 000
仙台市	1 090 000	530 000	560 000
さいたま市	1 308 000	647 000	661 000
千葉市	980 000	487 000	494 000
横浜市	3 749 000	1 862 000	1 887 000
川崎市	1 530 000	774 000	756 000
相模原市	723 000	361 000	361 000
新潟市	797 000	383 000	413 000
静岡市	691 000	337 000	354 000
浜松市	792 000	393 000	399 000
名古屋市	2 328 000	1 150 000	1 178 000
京都市	1 466 000	694 000	772 000
大阪市	2 740 000	1 322 000	1 418 000
堺市	828 000	396 000	432 000
神戸市	1 523 000	718 000	804 000
岡山市	721 000	347 000	374 000
広島市	1 199 000	580 000	620 000
北九州市	940 000	444 000	497 000
福岡市	1 593 000	751 000	841 000
熊本市	739 000	349 000	390 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した令和元年10月1日現在の総人口である。

④ 年齢各歳別人口（日本人女性人口）

年 齢	令和元年 (2019)	平成30年 (2018)	対前年増減
15歳	535 495	543 300	△ 7 805
16	542 766	559 306	△ 16 540
17	558 992	566 249	△ 7 257
18	566 776	577 177	△ 10 401
19	575 102	577 036	△ 1 934
20	574 380	582 648	△ 8 268
21	582 390	579 880	2 510
22	581 821	574 619	7 202
23	574 894	583 744	△ 8 850
24	583 687	578 823	4 864
25	578 179	565 280	12 899
26	564 430	571 519	△ 7 089
27	570 868	569 606	1 262
28	568 992	580 040	△ 11 048
29	579 822	595 738	△ 15 916
30	595 378	616 550	△ 21 172
31	616 126	635 855	△ 19 729
32	635 777	648 729	△ 12 952
33	648 893	678 965	△ 30 072
34	678 645	702 845	△ 24 200
35	702 650	711 932	△ 9 282
36	711 623	712 806	△ 1 183
37	712 605	722 806	△ 10 201
38	722 531	755 286	△ 32 755
39	755 166	775 387	△ 20 221
40	775 179	808 600	△ 33 421
41	808 308	831 462	△ 23 154
42	831 190	872 352	△ 41 162
43	872 100	912 668	△ 40 568
44	912 333	962 781	△ 50 448
45	962 119	982 792	△ 20 673
46	982 284	961 632	20 652
47	960 857	937 256	23 601
48	936 420	907 949	28 471
49	906 967	895 684	11 283
15～49歳計	24 265 745	24 639 302	△ 373 557

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

⑤ 都道府県別・5歳階級別人口（日本人女性人口）

	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
	人	人	人	人	人	人	人
全 国	2 779 131	2 897 172	2 862 291	3 174 819	3 604 575	4 199 110	4 748 647
北海道	109 000	108 000	110 000	126 000	148 000	176 000	195 000
青森	27 000	21 000	22 000	27 000	33 000	39 000	43 000
岩手	27 000	21 000	22 000	27 000	32 000	38 000	40 000
宮城	52 000	55 000	55 000	61 000	69 000	78 000	81 000
秋田	19 000	13 000	14 000	19 000	24 000	29 000	31 000
山形	24 000	18 000	19 000	24 000	29 000	33 000	34 000
福島	42 000	32 000	34 000	42 000	48 000	55 000	59 000
茨城	66 000	58 000	55 000	66 000	78 000	91 000	103 000
栃木	44 000	38 000	38 000	48 000	55 000	64 000	70 000
群馬	45 000	39 000	36 000	43 000	50 000	62 000	71 000
埼玉	161 000	184 000	175 000	184 000	209 000	246 000	289 000
千葉	137 000	150 000	143 000	156 000	178 000	210 000	245 000
東京	258 000	393 000	426 000	435 000	466 000	508 000	563 000
神奈川	201 000	237 000	226 000	236 000	270 000	319 000	377 000
新潟	49 000	42 000	42 000	51 000	59 000	71 000	75 000
富山	23 000	20 000	18 000	22 000	26 000	33 000	39 000
石川	27 000	25 000	24 000	26 000	31 000	38 000	43 000
福井	18 000	15 000	14 000	18 000	20 000	24 000	27 000
山梨	19 000	17 000	16 000	18 000	20 000	24 000	28 000
長野	48 000	36 000	36 000	44 000	52 000	65 000	72 000
岐阜	47 000	43 000	38 000	44 000	51 000	62 000	73 000
静岡	81 000	68 000	69 000	84 000	97 000	114 000	132 000
愛知	173 000	185 000	182 000	196 000	215 000	251 000	290 000
三重	41 000	36 000	35 000	40 000	46 000	56 000	65 000
滋賀	35 000	33 000	32 000	36 000	41 000	49 000	53 000
京都	57 000	71 000	66 000	64 000	72 000	86 000	100 000
大阪	197 000	234 000	227 000	234 000	256 000	303 000	365 000
兵庫	126 000	129 000	119 000	132 000	154 000	186 000	218 000
奈良	32 000	32 000	28 000	31 000	36 000	43 000	52 000
和歌山	21 000	18 000	17 000	21 000	24 000	28 000	34 000
鳥取	13 000	10 000	10 000	13 000	15 000	17 000	18 000
島根	15 000	11 000	11 000	15 000	17 000	20 000	21 000
岡山	44 000	45 000	42 000	47 000	52 000	61 000	68 000
広島	64 000	61 000	60 000	68 000	78 000	92 000	106 000
山口	30 000	25 000	24 000	29 000	35 000	42 000	47 000
徳島	16 000	14 000	13 000	16 000	19 000	23 000	26 000
香川	22 000	18 000	17 000	22 000	26 000	32 000	35 000
愛媛	30 000	24 000	24 000	31 000	36 000	43 000	48 000
高知	15 000	12 000	12 000	15 000	18 000	22 000	25 000
福岡	116 000	130 000	123 000	138 000	158 000	178 000	188 000
佐賀	20 000	17 000	16 000	20 000	23 000	26 000	27 000
長崎	30 000	24 000	25 000	30 000	35 000	40 000	44 000
熊本	40 000	34 000	36 000	44 000	49 000	55 000	56 000
大分	25 000	21 000	21 000	26 000	31 000	36 000	38 000
宮崎	24 000	19 000	19 000	25 000	30 000	34 000	35 000
鹿児島	36 000	29 000	31 000	39 000	46 000	50 000	50 000
沖縄	39 000	34 000	36 000	43 000	47 000	50 000	52 000

資料：「人口推計（令和元年10月1日現在）」（総務省統計局）

（付表）

年齢調整死亡率の算出に用いた人口
基準人口（昭和60年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
	人		人
0～4歳	8 180 000	50～54歳	7 616 000
5～9	8 338 000	55～59	6 581 000
10～14	8 497 000	60～64	5 546 000
15～19	8 655 000	65～69	4 511 000
20～24	8 814 000	70～74	3 476 000
25～29	8 972 000	75～79	2 441 000
30～34	9 130 000	80～84	1 406 000
35～39	9 289 000	85歳以上	784 000
40～44	9 400 000		
45～49	8 651 000	総 数	120 287 000

○本冊子は、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達に関する法律）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。

○リサイクル適正の表示：紙へリサイクル可

本冊子は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料〔Aランク〕のみを用いて作製しています。